臺灣日日新報　（水曜日）　第一萬三千四百二十一號　（一）
（明治卅一年五月十九日第三種郵便物認可）　昭和十二年八月四日

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　佐々木　齊
發行所　臺北市榮町四丁目廿八番地　臺灣日日新報社　電話五八〇一番

風雲の極東叢書第四篇　國際情勢研究會編　定價一圓・送料十七錢

日本の南進策を世界はかく見る

南進日本の解剖

日本の大陸政策と共に、世界を恐怖せしめてゐるのは日本の南進策である。文官制であつた臺灣總督は武官制に改められ、メードインジャパンの日本商品の飛躍的進出は、既に濠洲を戰慄せしめ、蘭領印度を振ひ上がらしめた。又米國の如きは強大なる日本海軍力に對し、マニラ根據地の如きは問題でない、速に比律賓を放棄すべしと說くものさへあり、更に東洋に於ける最大の油田を有する東印度諸島の所有國たるオランダの如きは、日本を恐るる餘り、其廣大なる油田に爆藥を埋藏して、一旦緩急に供へてゐるといはれてゐる。かくて全世界は今や驚くべき恐日病に襲はれてゐる。日本の南進策はそれ程恐るべきものであるか、歐米論壇の權威者が最新の事實に基いて日本の南策に無遠慮な批判を試みたのが本書である。敢て大方の必讀をお薦めする。

既刊風雲の極東叢書

—(3)—

世界の見た日本の陸海軍

[illegible]

定價金一圓　送料內地十五錢　其他十七錢

2 日ソ戰爭は何時始まる？　定價一圓　送料十七錢

1 世界は日本を何う見る！　定價一圓　送料十七錢

東京・麹町・元園町　太陽閣　振替東京八三一八二

盗汗（特に肺結核及衰弱者の盗汗）に

アリコナール錠

SANKYO 三共

壹瓶100入 ¥1.70

說明書進呈

東京・室町　三共株式會社

煙草のむなら

スモカを使へ

スモカは主として喫煙家の齒磨です　故にスモカを使へば齒の黒いヤニがちき取れます　そして喫煙家ならずとも誰もの齒を純な白さに輝かします　スモカは過度の喫煙から來る口中の荒れ！　臭ひ！　食慾の不進！　それを防いで口腔を常に正しい狀態に置きます　スモカの粉末には適度の潤ひを與へてあります　それは無駄な散亂を防ぐためです　一人一罐の使用量は約一ケ月强　それ以上の消費は浪費です！

煙草化粧品店にあり定價十五錢

コドモのねびえかぜに

オイン

改造文庫

表紙の符號	定價（錢）	送料（錢）
1	二〇	四
2	三〇	六
3	四〇	六
4	五〇	九
5	六〇	九
6	七〇	一〇
7	八〇	一三
8	九〇	一三

東京市芝區新橋七丁目
振替東京八四〇二
改造社

國富論（上卷）	アダムスミス著　竹內謙二譯	8
國富論（中・下卷）	アダムスミス著　竹內謙二譯	各6
社會主義の發展	エンゲルス著　堺利彥譯	1
マルキシズム論	石川準十郎著	1
辯證法的唯物觀	デイツゲン著　山川均譯	2
哲學の實果	デイツゲン著　山川均譯	1
神と國家	バクーニン著　本莊可宗譯	1
婦人論	ベーベル著　山川菊榮譯	6
古代社會（上・下卷）	モルガン著　荒畑寒村譯	各5
エミール（上・下卷）	ルソー著　內山賢次譯	各4
國家論	廣島定吉譯	2
財產起源論	廣島定吉譯	1
組織論	レーニン著　鈴木厚譯	3
三民主義（正・續）	孫中山著　金井寬三譯	4 3
唯一者とその所有	マックス・スティルネル著　辻潤譯	6
世事見聞錄	武陽隱士著　本庄榮治郎校訂	4
金融資本論	ヒルファーディング著　林要譯	7
マルクスの歷史・社會並に國家理論（上卷）	石川・別府共譯	6
マルクスの歷史・社會並に國家理論（下卷）	馬場・森谷・廣島共譯	7
マルキシズム國家觀	山本[illegible]譯	5
佛教の起源及び[illegible]	玉城肇譯	3
近代資本主義發達史論（上）	ホブソン著　佐谷・阪本・松澤共譯	4
近代資本主義發達史論（下）	ホブソン著　佐谷・阪本・松澤共譯	5
カウツキー夫妻への手紙	ローザ・ルクセンブルグ著　淺野正一譯	4
レーニンの辯證法	デボーリン著　佐多忠隆譯	2
天才論	ロンブローゾ著　辻潤譯	5
佛蘭西革命史（上）	クロポトキン著　淡德三郎譯	5
佛蘭西革命史（下）	クロポトキン著　淡德三郎譯	5
無政府主義と社會主義	プレハーノフ著　百瀨二郎譯	2
財產進化論	ラファルグ著　荒畑寒村譯	2
帝國主義論	レーニン著　岡田宗司譯	3
帝國主義論	ホブソン著　石澤新二譯	5
勞働價値說の擁護	塚本三吉譯	2
經濟地理概論	菊川忠雄譯	3
帝國主義發達史論	內田佐久郎譯	3
プレブス經濟學	田所輝明譯	3
心理學概論	小宮義孝譯	3
社會意識學概論	ボグダーノフ著　林房雄譯	4
經濟科學概論	ボグダーノフ著　林房雄・木村恭一譯	5
英國勞働運動史	稻岡暹譯	3
我等の對立	プレハーノフ著　竹尾弌譯	2
社會進化と婦人の地位	山川菊榮譯	2
農村問題	レーニン著　荒川實藏譯	3
勞働組合論	レーニン著　藤井米藏譯	3
マルキシズム法論	福田大郎譯	4
倫理と唯物史觀	カウツキー著　堺利彥譯	2
社會・生物・進化	荒畑寒村譯	2
原始財產	長野兼一郎譯	6
唯物論と經驗批判論（上）	レーニン著　山川・大森譯	4
唯物論と經驗批判論（下）	レーニン著　山川・大森譯	4
ドイツ古典哲學の進步性	栗原・高沖譯	3
社會主義への道	ブハーリン著　大備譯	2
社會ファシズム論	ラピンスキー著　田中靜太郎譯	3
金融資本論	猪俣津南雄著	4
日本開化小史	田口卯吉著	2
日本經濟論	田口卯吉著	1
[illegible]	[illegible]	2
日本商業史	横井時冬著	4
日本工業史	横井時冬著	4
經濟學の實際知識	高畠素之著	2
リッケルト論文集	リッケルト著	2
女工哀史	細井和喜藏著	4
幸德秋水集	幸德秋水著	2
中江兆民集	中江兆民著	2
封建社會の研究	本庄榮治郎著	2
近世の農村問題	本庄榮治郎著	3
マルクス主義經濟學	河上肇著	3
哲學概說	桑木嚴翼著	3
現代哲學思潮	桑木嚴翼著	5
カントの平和論	朝永三十郎著	2

阿片溺愛者の告白	ド・クィンシー著　辻潤譯	2
建築と繪畫	ラスキン著　內田佐久郎譯	5
藝術とは何ぞや	トルストイ著　木村毅譯	3
プロレタリア文學論	コーガン教授著　昇曙夢譯	3
第一インターナショナル史（第一部）	ステクロフ著　內垣謙三譯	6
第一インターナショナル史（第二部）	ステクロフ著　內垣謙三譯	4
經濟學史の基礎概念	住谷悅治著	5
レーニン主義の基礎	スターリン著　野澤孝平譯	3
ソヴエートロシアの農業政策	ミリウチン著　田中靜太郎譯	5
エルフルト綱領解說	カール・カウツキー著　三輪壽壯譯	3
マルクス經濟學大綱	ボルハルト著　田中九一譯	2
キリスト教の本質	フォイエルバッハ著　桑田[illegible]郎譯	5
唯物論史入門	プレハーノフ著　藤井米藏譯	5
人類文化史物語（上）（下）	ヴァン・ルーン著　神近市子譯	各5
中產階級史	ルイス・コリー著　宮田保郎譯	4
宗教科學鬪爭史	ドウレーパー著　荒畑勝三譯	6
伊太利物語	ゴオリキイ著　平井肇譯	5
ヘーゲル哲學概要（上）（下）	田村實譯	各6
ドイツ史	栗原佑譯	5
ドイツ社會民主黨史（四）	メーリング著　栗原佑譯	7
近代科學と唯物論	エリオット著　山川均譯	4
財政概論	田中久太郎譯	4
日本社會史	本庄榮治郎著	4
マルクス・エンゲルス藝術論研究　第一輯	シルレル著　上田進譯	3
歐洲文學發達史	フリーチェ著　外村史郎譯	6
普佛戰爭史論	エンゲルス著　荒畑勝三譯	6
ドフトエフスキー論	秋田滋譯	5
婚姻と離婚	青山道夫譯	3
何をなすべきか	レーニン著　山內房吉譯	4
人生論	トルストイ著　柳田泉譯	4
社會詩集	ハイネ著　生田春月譯	5
戀愛詩集	ハイネ著　生田春月譯	5
闇の力・生ける屍	トルストイ著　昇曙夢譯	4
長詩　惡魔	レールモントフ著　藏原惟人譯	3
新譯　我等の心	モーパッサン著　中村星湖譯	4
チエーホフ傑作集	チエーホフ著　昇曙夢譯	4
野性の呼聲	J・ロンドン著　花園兼定譯	3
シュロッフェンシュタイン家の人々	クライスト著　濱野修譯	6
どん底・曾て人間たりし人々	ゴーリキイ著　昇曙夢譯	4
野蠻人達・敵・子供達	ゴーリキイ著　八住利雄譯	6
私の大學・番人	ゴーリキイ著　藏原惟人譯	6
回想	ゴーリキイ著　外村史郎譯	5
隨筆集	ゴーリキイ著　上脇進譯	4
ボルシエヴィキの手記	三矢[illegible]譯	4
ロシア短篇集（五月の夜）	藏原惟人譯	3
イプセン全集（第一卷）	河野・永田・小寺譯	3
イプセン全集（第二卷）	大山・長谷部・河野譯	5
イプセン全集（第三卷）	中村・仲木譯	5
イプセン全集（第五卷）	大山・大關・小村譯	5
新版　聖書物語	神近市子譯	各3
洋服哲學	六笠武生譯	2
チエホフ書簡集	內山賢次譯	5
背德者	アンドレ・ジイド著　石川淳譯	2
近代の戀愛觀	厨川白村著	3
象牙の塔を出て	厨川白村著	4
十字街頭を往く	厨川白村著	3
近代文學十講	厨川白村著	5
英詩選釋	厨川白村著	4
ホムブルクの公子	クライスト著　濱野修譯	4
ドイツ・冬物語	ハイネ著　小堀甚二譯	4
獄中記	ワイルド著　神近市子譯	2
小公子	バアネット著　若松賤子譯	2
ホワイトファング	ジャック・ロンドン著　堺利彥譯	3
新人國記	木村恭一譯	4
シラー詩集	小栗孝則譯	4
[illegible]	[illegible]	2

人波	原久一郎譯	3
結婚の悲劇	原久一郎譯	5
苦難の路（上）（下）	原久一郎譯	各4
チエルカッシュ	ゴーリキイ著　中村白葉譯	6
潛水艇乘組員	プリボイ著　中西虎兒郎譯	3
二つの魂・餘計者	プリボイ著　平井肇譯	2
マルコ・ポーロ旅行記	深澤正策譯	7
ヘルマン戰爭	クライスト著　濱野修譯	5
勝利と敗北	シェストフ著　中山省三郎譯	3
肉體の惡魔	土井・小牧譯	3
チロルの谷間	[illegible]正信譯	4
すばらしい合金	キルション著　杉本良吉譯	5
小さき者へ・石にひしがれた雜草	有島武郎著	2
日記の中から	ゴーリキイ著　湯淺芳子譯	4
短篇集　色ざんげ	秋田滋譯	3
戀をしてみて	菱山修三譯	2
フッテン・ブロオクの人々	吉良良吉譯	4
佛蘭西家庭童話集（第一卷）	長松英一譯	3
佛蘭西家庭童話集（第二卷）	長松英一譯	5
佛蘭西家庭童話集（第三卷）	長松英一譯	3
新譯　死の如く強し	中村星湖譯	5
巴里の憂鬱	三好達治譯	2
死の舞踏	山本有三譯	2
奈落の人々	和氣律次郎譯	3
寡婦マルタ	滿見[illegible]譯	3
サーニン	武林無想庵譯	6
一青年の告白	辻潤譯	3
一週間	池谷信三郎譯	2
蟻の生活	[illegible]信一郎譯	3
日本美術の知識（上）	中村亮平著	5
日本美術の知識（下）	中村亮平著	6
泰西美術の知識	中村亮平著	6
民族移動史	ハッドン著　小山榮三譯	2
東洋美術の知識（上）	中村亮平著	6
東洋美術の知識（下）	中村亮平著	5
新古今和歌集	吉澤義則校註	5
平家物語（上）	吉澤義則校訂	4
平家物語（下）	吉澤義則校訂	5
雨月物語	山口剛校訂	2
俳諧七部集	荻原蘿月校訂	3
蕪村七部集	荻原蘿月校訂	3
伊勢物語	久松潛一校訂	2
神皇正統記	宮地直一校註	3
奧の細道・芭蕉文集	荻原蘿月校訂	3
曾根崎心中・心中天網島・女殺油地獄	黒木勘藏校註	3
大鏡	吉澤義則校註	5
徒然草	吉澤義則校註	3
北村透谷選集	島崎藤村編	1
樋口一葉選集	樋口一葉著	1
平凡	二葉亭主人著	1
子規俳話	正岡子規著	3
子規歌論歌話	寒川陽光編	3
坊つちやん	夏目漱石著	2
草枕	夏目漱石著	2
それから	夏目漱石著	3
一握の砂・悲しき玩具	石川啄木著	2
我等の一團と彼・雲は天才である	石川啄木著	1
山陰土產その他	島崎藤村著	2
作曲白秋　民謠集	北原白秋著	2
厭世家の誕生日	佐藤春夫著	1
日輪	横光利一著	1
勞働者の居ない船	葉山嘉樹著	2
海に生くる人々	葉山嘉樹著	3
はやり唄	小杉天外著	3
自選歌集　朝の螢	齋藤茂吉著	2
自選歌集　十年	島木赤彥著	2
自選歌集　川のほとり	古泉千樫著	2
自選歌集　松の芽	中村憲吉著	2
自選歌集　海やまのあひだ	釋迢空著	4
自選歌集　立春	木下利玄著	2

自選歌集　花樫	北原白秋著	3
自選歌集　人間往來	與謝野晶子著	2
自選歌集　槻の木	窪田空穗著	2
自選歌集　野原の郭公	若山牧水著	2
自選歌集　原生林	前田夕暮著	3
自選歌集　空を仰ぐ	土岐善麿著	2
作曲白秋　童謠集	北原白秋著	2
作曲白秋　國民歌謠集	北原白秋著	2
作曲白秋　舞踊詞集	北原白秋著	2
鶯の卵	土岐善麿著	3
信綱文集	佐佐木信綱著	2
芭蕉遺語集	荻原井泉水校訂	3
一茶七番日記（上）（下）	荻原井泉水校訂	各4
愛すればこそ	谷崎潤一郎著	3
愛なき人々	谷崎潤一郎著	3
痴人の愛	谷崎潤一郎著	4
海へ	島崎藤村著	5
屋上の土	古泉千樫著	5
句集　虛子	高濱虛子著	6
井泉水句集	荻原井泉水著	5
室生犀星詩集	室生犀星著	5
千家元麿詩集	千家元麿著	3
横瀨夜雨詩集	横瀨夜雨著	5
修禪寺物語	岡本綺堂著	3
少年の悲哀	國木田獨步著	2
運命論者	國木田獨步著	2
愛欲	武者小路實篤著	2
作者別萬葉全集	土岐善麿編著	6
作者別萬葉以後	土岐善麿編著	6
自傳	片山潛著	3
日本橋	泉鏡花著	5
爭鬪	ゴールズワージー著　和泉律次郎譯	2
無名作家の日記　他廿二篇（小說集1　現代物）	菊池寬著	5
出世　他廿七篇（小說集2　現代物）	菊池寬著	4
恩讐の彼方に　他廿八篇（小說集　時代物）	菊池寬著	5
[illegible]の發生　他廿六篇（小說集　補遺）	菊池寬著	4
父歸る　他廿三篇（戲曲集　現代物）	菊池寬著	5
藤十郎の戀　他十九篇（戲曲集　時代物）	菊池寬著	5
眞珠夫人	菊池寬著	6
慈悲心鳥	菊池寬著	4
新珠	菊池寬著	5
火華	菊池寬著	4
受難華	菊池寬著	5
赤い白鳥	菊池寬著	3
明眸禍	菊池寬著	5
新女性鑑	菊池寬著	3
陸の人魚	菊池寬著	4
第二の接吻	菊池寬著	3
東京行進曲	菊池寬著	3
結婚二重奏	菊池寬著	3
不壞の白珠	菊池寬著	3
父と娘（他四篇）	武者小路實篤著	4
わしも知らない（他十三篇）	武者小路實篤著	4
人生雜感（感想小品集）	武者小路實篤著	4
今戶心中	廣津柳浪著	3
嬰兒殺し	山本有三著	3
芭蕉・夜船・草の詩	吉田絃二郎著	3
ドレフュース事件	大佛次郎著	3
獄窓から	和田久太郎著	5
芭蕉書簡集	荻原蘿月校訂	3
草雙紙選	尾崎久彌編	5
矢島柳堂	志賀直哉著	2
焚火	志賀直哉著	2
老人	志賀直哉著	2
網走まで	志賀直哉著	2
速夫の妹	志賀直哉著	2
好人物の夫婦	志賀直哉著	2
雪の日	志賀直哉著	2
暗夜行路（前篇）	志賀直哉著	3
短歌集	石川啄木著	4

詩集	石川啄木著	5
小說集（上）	石川啄木著	6
小說集（下）	石川啄木著	5
評論感想集（上）	石川啄木著	4
評論感想集（下）	石川啄木著	4
書簡集（上）	石川啄木著	5
書簡集（下）	石川啄木著	4
國歌八論	土岐善麿著	3
三人	島崎藤村著	3
出發	島崎藤村著	4
性に眼覺める頃	室生犀星著	4
新選秀歌百首	齋藤茂吉	3
多情佛心（前）（後）	里見弴著	各3
苦の世界	宇野浩二著	3
山戀ひ	宇野浩二著	4
天保赤門黨	土師清二著	5
血染のパイプ	甲賀三郎著	4
平妖傳（上）	佐藤春夫著	4
平妖傳（下）	佐藤春夫著	3
田園の憂鬱・都會の憂鬱	佐藤春夫著	4
自選短篇集	林房雄著	7
斬るな劍（他九篇）	白井喬二著	5
大暴風雨時代	前田河廣一郎著	5
淺草紅團	川端康成著	5
女性讚（他四篇）	片岡鐵兵著	5
喧嘩駕籠	長谷川伸著	5
角兵衞物語	長谷川伸著	5
唐人お吉	十一谷義三郎著	2
時の敗者　唐人お吉	十一谷義三郎著	4
笑ふ男・笑ふ女	十一谷義三郎著	5
或る女（上）	有島武郎著	4
或る女（下）	有島武郎著	3
星座・生れ出る惱み	有島武郎著	4
有島武郎戲曲集	有島武郎著	4
有島武郎書簡集	有島武郎著	5
有島武郎日記集	有島武郎著	4
彌太郎笠	子母澤寬著	4
神變麝香猫（上）	吉川英治著	4
神變麝香猫（下）	吉川英治著	3
女給	廣津和郎著	5
蟹工船・工場細胞	小林多喜二著	4
不在地主・オルグ	小林多喜二著	4
宣言・クララの出家	有島武郎著	3
迷路	有島武郎著	3
カインの末裔・お末の死・かんかん蟲・[illegible]	有島武郎著	2
旅する心	有島武郎著	2
俳諧續七部集	宇田久校註	4
其角七部集	宇田久校註	4
牧水歌集（一二三）	若山牧水著	各4
牧水紀行文集	若山牧水著	4
明治大正詩史概觀	北原白秋著	4
貝殼追放（上）（下）	水上瀧太郎著	各7
歌集　鏡葉	窪田空穗著	4
好色一代男註釋	[illegible]露伴著	5
葛西善藏全集　一・五	葛西善藏著	各3
葛西善藏全集　二・三・四	葛西善藏著	各4
葛西善藏感想集	葛西善藏著	5
頼朝・爲朝	幸田露伴著	3
幽秘記	幸田露伴著	6
樋口一葉選集（第二卷）	樋口一葉著	5
靑年（上下）	林房雄著	各4
惜みなく愛は奪ふ	有島武郎著	2
靑牛集	古泉千樫著	5
文藝評論集	小林秀雄著	3
折たく柴の記	伊豆公夫校註	6
妾の半生涯	福田英子著	4
大經師昔暦	樋口慶千代校訂	2
新華摘・蕪村翁文集	荻原井泉水校訂	2
萬葉漫筆	佐佐木信綱著	6

內燃機界ノ霸王

絶對發火紙其他準備操作ノ要ナシ

ヤンマーディーゼルエンジン

他機ニ比シ燃料消費量絶對僅少
一時間一馬力當リ一錢强

三・三―三十馬力
十一―六十馬力
二十五―九十馬力
百―百二十馬力

二―六馬力
七―八馬力
十―十二馬力
十五―十七馬力

十―十二馬力
十三―十六馬力
十五―十七馬力
二十―二十二馬力
二十六―三十馬力
四十―四十四馬力

大量製產・在庫豐富

臺北市大正町一丁目
販賣元　山岡發動機臺北支店
電話　五〇六〇番
本社　大阪市北區茶屋町

大阪商船

[illegible]

近海郵船

[illegible]

四國屋汽船

[illegible]

丸一組

[illegible]

株式紛失無效

[illegible]

昭和十二年八月四日

臺灣農林株式會社

[illegible]

昭和十二年八月三日

臺灣銀行

臺北市全圖

[illegible]

會葬御禮

夫　曾德[illegible]

家族一同

母シヨウ儀昨秋以來病氣勝ニ有之自宅ニ於テ養生中ノ處昨二日午後七時逝去致候此段謹告仕候也

追テ明四日午後四時[illegible]ニ於テ佛式相營可申候

八月三日

臺北市[illegible]

男　伊東　進

男　伊東　辰次

男　伊東　增雄

南方問題への關心を怠るな
時局の進展と臺灣の立場

一

悔ることを知らぬ国民政府の頑迷不実は、例に依つて全面抗日だの對日宣戰だの彼一流の宣傳煽動となつて、彌が上にも国民の抗日侮日氣勢を煽り立てて、遂に停止する所を知らぬ有様であるが、その氣勢の及ぶところ今や全支に瀰漫して餘すところなく、此分では最早最悪の事態を豫想するの外無いのであるが、特に台灣の立場としては一衣帯水の對岸各地に於ける状況に就ては最大の關心を拂はざるを得ぬ。從來から人氣の宜しくない汕頭ではこれまでも一再ならず許すべからざる抗日或は侮日の不祥事が起つてゐたのであるが今度も又、我汽船の荷役妨害をはじめ不法行為至らざるなく、為めに在留邦人は遂に引揚の止むなきに至るが如き事態を現出してゐる

二

軍事上のことは此処には觸れないが、それでも台灣軍の發表にもある通り、廣東よりの北上部隊、飛行機の購入、汕頭での陣地構築など彼の行動には奇々怪々なる節が甚だ多い。彼等がそれ等の行動を敢えてなすその目的が那辺に在るかは言はずして明白であつて、特に關心を持ち、監視を怠つてはならぬとなす所以も亦其処に存するのであるが、同時に、彼我の通商貿易、在留邦人の諸營業がこれ等の氣勢に壓倒或は煽動されて起り來る理不盡なる仕打に依つて妨害され、阻止されるといふ事は實に看過出來ぬ事實である。濟南、滿洲、上海の各事件の際にも對岸各地に於ける排日風潮は猛烈を極めるには極めたが、實害に於てはさほどの事もなく時の福建省政府主席楊樹莊の如きも、排日どうの如きは国民の愛国心の發露として默認してゐるが、事實に於ては在留日本人の生命財産の保護には万全を期すると誓つてゐたぐらゐで、又た實質に於てその言は實行されてゐたのである。

三

對岸各地に於ける排日の諸行為が果して當局者の意向でありその指嗾に基くものであるかどうかは若干の疑問はあるにもせよ、これをその儘放任して置かねばならぬ事情に在る事は、その罪殆んど同断と言はれても抗弁の餘地はあるまい。無智なる民衆であればある程、煽動や宣傳に乘ぜられ易いのであつて、多分の危險は寧しろ此の辺に存してゐよう。北支事態の推移につれて、これ等無智蒙昧の徒の狂態に對しては、彼地政府當局者は充分なる戒愼を加へて、苟しくも不穩なる事態の惹起を見るが如き事があつてはならないのである。若し斯る事態の惹起を見んか、政府當局者は當然その責を負はねばならぬのであつて、言を左右に托して言ひ逃れをしても最早及ばないことを自覺して置くべきである。

四

彼れを考へ此れを思ふ時、台灣在住の支那人の如きは全く幸福そのものであつて、我が官憲の全き保護の下に、些の不安も無く、安定し切つてゐる様は、これを對岸各地に於て頼み難き政府官憲の治下に不安に怯え切つてゐる我が同胞のそれと比較して、思ひ半に過ぎるものがある。彼地の當路者はこれ等の点をも考へて自ら深く省みて然るべきではないか。国民政府が斷行すると傳へられる經濟斷交に依る長期抗日の如き、支那民衆自身を彌が上にも疲弊困憊に陥れる以外に何等の効果あるものでなく、民衆は誤れる国策の犠牲となつて窮乏の一路を辿るのみであつて、それが訳も判らずに抗日侮日で踊らされ、自ら墓穴を掘るの愚を敢て行はされてゐる事は寧ろ憫然たらざるを得ぬ。

五

今や我国の關心は朝野を挙げて北支の野に向けられ、その一挙一動は全国民の神経を刺戟してゐるが、今次事變を契機として對支問題の全面的解決を計るべし、而してその全面解決を見るまでは斷じて手を緩めてはならぬとの声は津々浦々に沸き上り、寧ろ餘りの隠忍自重をもどかしく思つてゐる位であるが、對支全面解決の遂行は国を挙げての国民的確乎不抜の要望である。帝国政府は此の国民的要望に顧みて斷乎その根本解決を計らねばならぬ。而してその〝對支全面的〟の中には勿論、南支那をも含むものであつて、南方に於ける諸問題、特に邦人の既得諸權益の侵害に對しては苟しくも黙過すべきでなく、斷乎たる用意のもとに充分なる監視を行ひ、必要なれば適切なる手段をも執らねばならぬのであつて、時局緊迫の度を加ふるに從つて、南方への關心の一段と昂揚され來らん事を望む。

臨時増税案の議會通過は確實
財源に付愼重檢討の上

【東京三日發】臨時増税案に對する貴衆兩院の論議は今臨時議會中最大の財政經濟問題として會期後半に至つて稍波瀾含みを豫想さるるに至つた、即ち増税案と並行して提出される事變費の第二次追加豫算三億円餘に對しては兩院とも別段の論議なく即決可決の意向に變りはないがその財源關係においては新増税案の提出に對して將來の財政計畫とも對比し愼重なる檢討が必要であるとしてゐる、然し多少の論議はあるとしても結局一兩日の會期を延長することに依り希望條件位を附して政府原案通り兩院を通過すること確實と見らる

けふ衆議院に提出
〝北支事變特別法案〟

【東京三日發】大藏省では今回の増税案を四日の衆議院に提出すべく準備を進めてゐるが、右増税案は北支事變特別法案と称し増税財源に依る歳出の使途を明確ならしめることに決定した

支那軍列車を爆撃
莫大な損害を與ふ

【天津三日發同盟】三日午後三時二十分司令部發表、中央軍第八十四師は張家口より南口方面に汽車輸送中なるが我が中島部隊は三日午前七時頃下花園附近に於いて輸送中の列車を又午前十時頃宣道城附近で支那軍軍用列車を次で楡林堡で軍用列車を爆撃せり列車中には頗る多大の損害を與へたるものの如く猶秋田部隊は進行中の支那軍を搭載せる無蓋貨車並びに新保安で下車中の敵を攻撃し敵に多大の損害を與へたり

中央軍が邀撃戰備
舊東北軍も北上す

【上海三日發本社特電】中央軍は保定に於て我が軍を邀撃するに決し目下大規模な戰備を急いでゐる、援軍としては舊東北軍五十七軍の五箇師を津浦線で北上せしめるに決定目下移動中だが韓復榘は戰亂の山東波及を避ける方針で津浦線以西の山東軍を引揚げ中央軍に任せる事に決定した

國府は盧山移轉
重要書類は洛陽へ

【上海三日發本社特電】蔣介石は保定の線で中央軍と日本軍との衝突は既に不可避と見、戰線擴大の場合日本軍の飛行機による南京方面の爆撃を豫想し南京政府一切の重要書類を洛陽に移した、蔣自身も二日南京より盧山に急行したが各政府要人も近く盧山に赴く決定で政府は臨時、盧山に移される事に決定した、白崇禧も近く北上するとの說があつたが未だ盧山、南京何れにも到着してゐない

各國、中立を解消
日本軍の各國租界通過を
天津の英、米、佛領事認む

【天津三日發同盟】各國駐屯軍司令官は三日協議の結果天津における日支兩軍の交戰が終熄したので三日午後零時三十分を期し各国はその中立を解消するとともに日本軍に對し天津事變發生以來封鎖してゐた万国橋通過の自由を認めることとなつた、而して英、米、佛各国總領事もそれを認めフランス領事は三日香月駐屯軍司令官に對し書面をもつて從前通り改め許可を受けることを條件としてフランス租界通過の自由を日本軍に與へる旨を通知し來つたので事件發生以來通行を斷たれわが軍の作戰上多大の不便を來した万国橋も通過の自由を得らるると共に日本軍の各国租界通過が平常に復した訳である

軍費五百萬元を共産黨に支給
蔣介石、周恩來と會見

【上海三日發同盟】支那側よりの情報によれば中国共産黨は曩てより抗日即時開戰を主張し周恩來は數次南京に赴り蔣介石と協議してゐたが事變の惡化に伴ひ共産黨の建言を容れ軍費五百万元を支給し共産軍を山西、綏遠方面より熱河に進撃せしめ日本軍の後方攪乱に當らしむるに決し彭德懷外一名の共産軍幹部は南京に赴き中央と作戰計畫につき具體的打合せを行ふこととなつたと言はれる、尚共産黨では右作戰の統帥機關として抗日軍事委員會を組織すべく準備を進めてゐる模様である

冀東政府北平に
臨時辦事所を設く

【北平三日發同盟】冀東政府は通州事件發生の爲め一時北平に臨時辦事所を設け一切の公務を執る事となり總務、財務、交通、治安の四組を設け二日より執務を開始した

重慶、宜昌、沙市の領事夫々引揚げ

【上海三日發同盟】重慶、宜昌、沙市の三都市は奥地に在るため不測の事件發生の場合わが在留民保護に万全を期しがたいので右三市駐在のわが領事は三日居留民を率ゐ現地を引揚げ漢口に向つた

長江沿岸邦人の商權壞滅

【漢口三日發同盟】當地の商取引は全く杜絶し且つ支那側のモラトリアムのため邦商は莫大な損害を蒙つて居り店を閉ぢ上海に引揚げたものもあり日本租界の支那人は殆ど全部支那街に避難しボーイや女中の逃亡するもの續出するなど全く火の消えた如き有様で重慶、宜昌、沙市等の邦人は今や商權拋棄とともに長江沿岸の商權壞滅の形勢となつた

在支居留民の引揚狀況

【上海三日發同盟】わが在支居留民引揚狀況は
鄭州は去る十九日漢口へ
濟南は三十一日青島へ
杭州は三十日上海へ
夫々居留民婦女子は引揚げたが潮州（廣東省）では支那暴民が二十八日夜邦人宅に押寄せ投石亂暴した事件發生し不安になつたので台湾籍民は二十九日汕頭に引揚げた

滿洲國でも暴利取締り

【新京三日發同盟】日滿兩當局は三日附米、小麥、高粱、藥品衛生材料等二十五品目に對する暴利取締令を公布し即日施行するとともに斯かる事變早々の際に乘じ特に暴利を貪り不當に買ひ惜み買占め價格吊上げ等の惡辣手段に出づるの徒に對し嚴罰をもつて望むこととなつた

追加豫算案可決
附帶決議並に警告付きて
衆議院豫算總會（三日）

【東京三日發】三日の衆議院豫算總會は午前十時五十二分開會、西田郁平（民政）教育問題につき質し次いで木檜三四郎（民政）丹下茂十郎（政友）菅野善右衛門（政友）の諸氏より質疑あり、次いで

三輪壽壯氏（社大）北支事變の勃發に依りわが國は今や政治經濟の全面的革新政策斷行の要ありと思ふが如何

近衞首相 日支關係の根本的調整について適當な機會に考慮せねばならぬ、革新政策の斷行は順次實行に移して行きたい

次いで中原謹司氏（第一）外務省の宣傳振作について廣田外相に質しこれを以て質疑を終へ討論に入り勝正憲氏（民政）民政、政友、社大三派共同の附帶決議並に政、民共同の警告を朗讀し豫算案に賛成し、次いで丹下茂十郎氏（政友）春名成章氏（第二）片山哲氏（社大）中原謹司氏（第一）大石大氏（東方）等より夫々希望意見を開陳、同様賛成論を爲し討論を終り採決に入り總員起立で第一號及び第二號追加豫算案を可決、別項の如き附帶決議並に警告を採決の結果可決し午後零時四十五分散會

附帶決議

一、政府は北支事變に關する公傷兵士の家族扶助については軍事扶助法及び軍人援助資金運用法のみを以てしては十分ならざるに依り右兵士をして後顧の憂ひなからしむる爲め積極的處理を講ずべし

二、政府は国民生活を脅威する生活必需品の價格の騰貴に對し速かに對策を樹立し其の抑制調節の手段を講ずべし

警告

企畫廳の設置は本年五月十四日にしてこれが經費は既に第二豫備金を以て本年八月まで支弁する事となり居れり、惟ふに斯の如きは緊急已むを得ざる場合の外許されざるものにして將來再びあるに於いては勢ひ議會の豫算審議權を無視するの弊に陥るを以て特に警告す

附帶決議附で十年度決算可決

【東京三日發】三日午前の衆議院決算委員會において昭和十年度歳入歳出總決算、同特別會計總決算は左の如き附帶決議を附して可決された

一、昭和十年度決算を審査するに當り不法不當のもの數十件の多きに及び金額も亦巨額に達せるは監督その當を失するに依る、政府は更に一段の努力を拂ふべし

一、從來議會において警告を與へたる豫算の流用繰越額及び不用額等の點に關し改善の跡尠なきのみならず特に軍事費特別會計並に外地に於いて遺憾の點多し政府は院議を尊重し將來速かに之等諸點の改善を期すべし

張家口の邦人引揚を完了

【天津三日發同盟】中央軍の張家口進出以來同地の排日風潮は漸次惡化の傾向があるので我が領事館員及び在留邦人は平綏線不通のため去る一日多倫經由引揚を完了し近く承德に到着の豫定である

緊急國防會議
南京で招集せん
蔣介石が來る六日に

【南京二日發同盟】南京軍界の消息に據ると蔣介石は來る六日南京に全國軍事首腦者を網羅する緊急國防會議を招集し軍事委員會で制定した國防作戰計畫を附議し各軍の全國的配備を決定する豫定である

天津治安維持會
成立を各國に通告

【天津三日發同盟】天津治安維持會は二日午後委員會を開き左の要旨の宣言決議をなした

一、本會の成立を各國領事に通告すること
一、各国租界の交通回復を要請すること
一、電燈電話の回復を圖ること
一、銀行公會を通じ十万元を戰亂地難民救濟に充てること
一、本決議は委員長責任をもつて之を實行に移すこと

わが軍の損害
戰死二百八十八名

【東京三日發】三日正午陸軍省に達した情報によればわが駐屯軍は既に平津の支那軍を沈默せしめ引續き殘敵の掃蕩工作に從事しつつあるが去る七月二十七日より八月一日までにおけるわが方の損害は左の如くで戰傷の多數に上ることは各部隊の奮戰が如何に熾烈であつたかを物語つてゐる

	戰死	戰傷	計
川岸部隊	一〇一	三〇二	四〇三
酒井部隊	二七	三六	六三
鈴木部隊	二九	三八	六七
河邊部隊	五四	八〇	一三四
其他部隊	一三	三九	五二
右合計	二八八	七三五	一〇二三

滿場一致で原案を可決
委員長の報告通り
三日衆議院本會議

【東京三日發】三日の衆議院本會議は午後一時四十四分開會、劈頭杉山陸相より通州事件に關し貴族院同様の報告をなし終つて日程を變更し

一、昭和十二年度歳入歳出總豫算追加案（第二號）

外三件の追加豫算案四件を一括緊急上程、熊谷委員長より豫算總會の經過並に結果を報告し討議に入り木檜三四郎（民政）砂田重政（政友）春名成章（第一）片山哲（社大）中原謹司（第二）大石大（東方）の諸氏夫々自席より簡單に希望意見を述べ委員長報告に贊成し採決の結果全員起立で委員長報告通り滿場一致原案を可決した次で日程に入り

一、製鐵事業法案

を上程、清瀬委員長の報告通り修正可決、次で

一、万国博覧會抽籤券附入場券發行に關する法律案

を緊急上程委員長報告通り可決午後三時三十分休憩、同三時三十四分再開日程を變更し議員提出案二件を可決他の日程を延期し午後三時四十四分散會

金融界も全面的に政府の處置に協力
日銀金融懇談會開く

【東京三日發】日本銀行では三日正午結城新總裁就任最初の金融懇談會を開催し結城總裁より就任挨拶を爲し特に今回の事變に處し金融界のものは政府の處置に對し全面的に協力して行きたいものであると要望し、これに對し滿場一致贊意を表明した、次で公債消化問題を始め現下の時局に對する金融界の對處策等に付き意見交換の結果大體左の如き一致を見た

◇公債消化問題　國債消化の爲め今後一層積極的に協力し國債市價維持を圖る信託業者もこれが全力を盡すこととなつた

◇生産力擴充資金疏通問題

一、國際收支改善の一助とし思惑輸入と思はれる如きものに對する金融は絶對に行はぬ

一、生産力擴充資金の融通には日銀も積極的に金融中樞機關として努力する

◇臨時増税問題　今回の政府の措置は極めて當を得たもので堅實な途と考へる、この程度の負担をすることは目下の時局に鑑み寧ろ當然と考へる

國債投資に二億圓を豫定
金資金特別會計の資金運用

【東京三日發】新設の金資金特別會計の資金は金現送、國債投資、産金獎勵等に運用することになつてゐるが、大藏省當局は三日の衆議院産金法委員會で小笠原三九郎氏（政友）の質問に答へ右具體的方法を左の如く說明し特に國債投資に二億円を豫定してゐる点は時節柄注目に値する、即ち資金總額七億四千七百万円の内日銀から四億一千八百餘万円の手持金を買入れ一億二千八百餘万円で金の買入、産金獎勵等の資金に充て、殘り二億円で十二年度新規公債を買入れる豫定である

張自忠は軍籍離脱
後任は李文田

【北平三日發同盟】張自忠は第三十八師長を辭任し軍籍を離脱した同師長の後任には李文田が任命された

余漢謀は同行拒絶
廣西の勸誘に對して

【廣東二日發本社特電】廣西當局は二日廣東綏靖主任余漢謀に電報を寄せ白崇禧は中央よりの要請により一兩日中に飛行機で桂林發盧山に向ひ蔣介石と對日抗戰具體策特に中央の希望する廣西軍三個師北上に關し協議する豫定であるがこの際貴下も同行されては如何と勸誘して來た、之に對し余漢謀は白崇禧盧山行の眞意が對日抗戰に名を藉り廣西の軍備擴張の爲めの資金を要求するにありとなし同行を拒絶したと言はる

佛國大使が感謝
天津事變の我が處置に

【南京三日發同盟】三日正午南京駐箚佛國大使は書記官を日高參事官の許に派し天津における今次事變に際する日本側の諸般の配慮に對し感謝の意を表した

冀察政務委員八名を免職
不在の故を以て

【北平三日發同盟】冀察政務委員會代理委員長張自忠は委員中北平に在らざる者多く職務遂行に支障を來すとて秦德純、戈定遠、劉哲、門致中、周作民、蕭振瀛、石友三、石敬亭の不在委員八名を免職した

臺銀の增配今期は行はず
入間野銀行局長が明言

【東京三日發】台灣銀行の増配は數年來の問題であるが入間野銀行局長は三日の衆議院金融關係法案委員會において今期は増配を行はざる旨を明かにし、左の如く答弁をした

台銀は増配する實力十分あるが資本に對する積立金、十年前の同行の不況、更に當局の銀行監督方針等から見て今期増配を許すことは考へてゐない、然し同行の發展の爲めに増資をしなければならぬ時期が來ると思ふからさうした際に増配することはあり得ると思ふ

陸軍辭令

【東京三日發】三日陸軍辭令

補關東局警務部長　陸軍少將　田中靜壹

同　笠原幸雄

滿洲國在勤帝國大使館附武官兼勤被仰付

けふの兩院

【東京三日發】四日の貴衆兩院

◇貴族院　午前十時本會議を開き製鐵事業法案外一件を上程委員附託として散會する、この外午前十時より豫算總會その他委員會を開く

◇衆議院　午後一時より本會議を開き通信事業特別會計における簡易生命保險及び郵便年金事務取扱に要する經費に關する法律案を上程可決し次で小作法案、勞働組合法案等議員提出法案六件を順次上程委員附託とし、政府提出北支事變特別増税案を緊急上程委員附託として散會する　その他各委員會を開く

川越大使大連へ

【大連三日發同盟】川越大使は三日午前九時天津より飛行機で大連着、遼東ホテルに投宿した、大使は四日正午發香島丸で上海に歸還

待命

【東京三日發】陸軍八月定期異動で待命となつたものの内主なるもの左の如し

東京警備司令官兼東部防衞司令官　陸軍中將　岩越恒一
第三師團長　同　伊東政喜
第八師團長　同　下元熊彌
第七師團長　同　三毛一夫
待命被仰付（各通）

人事

▲荻原鉄藏氏　台灣興業二結工場長を辭し、台北市大正町一ノ四（三條通り）に轉居
▲谷口清氏（三菱商事台北支店長代理）　台北市幸町一五一番地に轉居
▲久保彌太郎氏（大林組營業部長）二日南部より來北（吾妻）四日大和丸にて歸京
▲岡出幸生氏（糖業試驗所所長）三日來北（日之丸館）
▲加藤米藏氏（港灣工業重役）三日歸北（日之丸館）
▲廣田嘉一氏（東京小間物化粧品商報社社長）三日歸北（日之丸館）

商業登記公告

●臺灣煉瓦株式會社（變更）取締役後宮信太郎同[illegible]要次郎ハ任期滿了ノ処昭和拾貳年七月貳拾七日各重任ス

●株式會社臺灣貯蓄銀行支配人（變更）支配人原田義彥ハ昭和拾貳年七月參拾壹日其住所ヲ臺北市千歲町參丁目參拾參番地ニ移轉ス

●株式會社臺灣貯蓄銀行（變更）取締役原田義彥ハ昭和拾貳年七月參拾壹日其住所ヲ臺北市千歲町參丁目參拾參番地ニ移轉ス

●株式會社（本店移轉）商號日興鑛業株式會社本店臺北市永樂町壹丁目四拾八番地目的一鑛物ノ探掘採取ニ關スル諸貨二日用雜貨、食料品其他物品販賣業三前各號ノ附帶事業設立年月日昭和拾壹年八月貳拾八日資本總額金四萬圓壹株ノ金額金貳拾圓各株拂込額金貳拾圓公告方法本店所在地ノ店頭ニ掲載ス取締役ノ氏名住所臺中州大甲郡大甲街大甲參百八番地高橋前同所參貳六番地王水連臺中市橘町四丁目五番地張顯宗臺北市永樂町壹丁目四八番地許雨亭同市同町貳丁目八六番地陳東原會社ヲ代表スヘキ取締役高橋前監査役ノ氏名住所基隆市元町貳丁目八番地郭添發臺南市港町壹丁目貳九番地王泉昭臺北市永樂町壹丁目四八番地張生[illegible]昭和拾貳年七月貳拾六日本店ヲ基隆市旭町參丁目七番地ヨリ臺北市永樂町壹丁目四拾八番地ニ移轉シタルニ付本號登記ヲ爲シタリ

●株式會社南興洋行（變更）監査役陳錦川ハ昭和拾貳年七月貳拾七日其住所ヲ臺北市日新町貳丁目五拾壹番地ニ移轉ス

●株式會社彰化銀行（變更）（支店）昭和拾貳年七月貳拾七日臺中市木下町壹丁目壹番地津田商正ハ取締役ニ就任ス監査役李崇禮同陳小坊ハ任期滿了ノ處同月各重任ス

●株式會社菊元商行（支店設置）昭和拾貳年七月參拾壹日支店ヲ高雄市堀江町參丁目壹番地ニ設置ス

右昭和拾貳年八月參日登記　臺北地方法院

●三友炭礦株式會社（變更）昭和拾貳年七月拾六日取締役林東登ハ辭任シ同日鄭原郷同莊北莊貳四壹番地林炳煌ハ取締役ニ就任ス

●株式會社彰化銀行（支店）變更昭和拾貳年七月貳拾七日任期滿了ノ監査役李崇禮同陳小坊ハ再選重任シ同日臺中市木下町壹丁目壹番地津田商正ハ取締役ニ新任ス

●海山輕鐵株式會社（變更）昭和拾貳年七月貳拾五日基隆市義町貳丁目拾九番地顏欽賢ハ取締役ニ同所同番地顏滄海ハ取締役ニ各就任ス

右各昭和拾貳年八月貳日登記　臺北地方法院板橋出張所

高級アパート落成
閑靜便利親切大正町七條通[illegible]風莊

美味に於て優れ滋養に於て勝る
ユニオンビール
納入代理　西村商會　電二一八〇番

冷し西瓜
配達迅速　桐田商會
台北榮町　電話三一六五六番

臺灣土産は
山一
臺北市榮町二丁目　電話二九七四番

大正堂

強力性消毒藥
福福乳劑
發賣元　臺北南門藥局

天盃　本胡麻油
賣捌元　台北　藤田商店

和洋結髪美容一般
御婚禮衣裳着付
パーマネントウエーブ
みどり院美容室
臺北市表町一丁目

台灣名産　內地みやげ
東陽製菓部
台北市榮町

高級服地
愛服の御注文は今
台北市大和町
逢坂屋商店　電話[illegible]番

世界馳名
梅毒風濕骨痛リウマチス特効
九一四內服新藥
台北市永樂町　神農氏大藥房

玉子
蒸パン粉
發賣元　臺北　藤田商店

朝の一杯
マルタイ佐渡味噌

御料理
すき焼
寄せ鍋
よし
◎階下は大衆本位の食堂
まねき
台北市大和町・電話七〇二番

骨董屋
台北市西門町二ノ三

何はなくとも朝は味噌汁
ほまれ味噌
發賣元　龜甲萬醬油販賣會社

大衆金融疏通に 貢獻大なる 新機關 信用保證協會

臺灣でも設置しては如何と 臺北州で研究中

信用保證協會制度

最近諸方に其設立を叫ばれて居る保證協會なるものは獨逸に於て發達したもので全然營利を目的としないことを其の特徴として居る。我國に於ても東京府に於て夙に信用保證協會設立の計畫があり本年五月二十四日其の創立總會を開くに至つた程であり、其の他名古屋宇都宮等も既に具體化された案を發表して居る。叙上の如く此の協會制度は營利を目的とせず且國又は自治體に直に損害を及ぼす虞もなく之が設立に綿密なる研究と、其の運營宜しきを得るならば從來の損失補償制度に代るべき可能性が充分ある訳である。此の制度の大要は次の如くである。

（イ）信用保證協會の觀念

信用保證協會とは金融機關から金を借りる中小商工業者が一定の手數料を支拂つて借入金の元利金全額に就て支拂の保證を得られる制度である。其の目的とする所は言ふ迄もなく前述中小商工業金融の特殊性に基き中小商工業者の信用向上に努め金融上の便宜を圖り産業の發達を助成するに在るが之が經營に當りては保證者の補償すべき損害の測定（保險料の測定）が困難であるから非營利組織か又は官の經營でないと其の設立は困難である。而して之が非營利團體—背後に自治團體を有する—に依つて行はるるに於ては物的信用なくとも將來成功する見込が充分ある業者には資金融通の途がつき且信用保證を爲したる業者に其の債務の繼續期間中事業經營の指導をすることとなり愈々其の成果を得られることになる

（ロ）貸付及保證の方法

金融を得んとする中小商業者は保證協會の會員である金融機關（銀行、信託會社、無盡會社、信用組合、商業組合、工業組合、輸出組合）に借入申込書及信用保證願書を差出す、此の借入申込書を受理した金融機關は直く調査し適當と認めたるときは信用保證願書を添附して當該協會に信用保證請求書を提出し此の請求書を受取つた協會は之を審査すると云ふ仕組である

（ハ）保證の條件

協會の保證に依つて金融機關が貸出すのであるから保證の條件は同時に金融機關の貸出の條件となるのである。申込人は制度の趣旨よりして相當期間繼續して其の地方で商工業を行ひ居る者たるを要すべく其の資金は營業資金（原料、材料、又は商品の仕入、賃金仕拂等）に限ることも眞の中小業者救濟上當然のことである、又弁濟期限も例へば一年以内といふ如く可成短期のものであるべきである。次に最も重要なことは協會の手數料であるところの信用保證料である之が相當に高いものならば此の制度は全く成立し得ないもので此の點には實質上中小業者に轉嫁される債權保全料（金融機關が債權の保全を受けることによる反對給付）を含めて一般中小業金融の金利と比較衡量せなければならない問題である。然し利息制限法はあつても、經濟上弱者の地位に在る之等業者の得てゐる資金の利率と云ふものは非常な高率であり尚又信用組合の融資に付ても例へば台北市の市街地信用組合の利率を見ても有擔保と無擔保では三分位の差があり、從つて信用保證料が一—二分、債權保全料が一分程度のものならば實際上は問題とはならない。而して保證料の徴收に就ては金融機關が貸付金中より控除徴收して債權保全料と共に協會に納めればよいのである。

（ニ）辨濟の範圍

協會の保證引受を爲したる債權が回收不能に陷り金融機關に損害を生じた場合は其の損失の全額（全部不履行又は一部不履行に付き全部又は一部）を協會から金融機關に直に弁濟するので協會が右の保證債務の履行により債權者に代位することになり、其後何等かの方法で回收し得る見込のある債權に對しては求償權を行使することになる。尤も中小業者救濟の此の非營利團體は特殊の場合には求償權を拋棄することも可能である

（ホ）協會の經費

會員（金融業者）は入會と同時に一口（一定額）以上の出資を爲すものであるが此の出資金を基金とし之より生ずる收入、信用保證料及金融機關より納付する債權保全料が主たる收入となるのである。損害の測定が困難の爲め協會の年度内の收入では損失補償に應ぜられないことがあるから—此の爲に是非非營利團體たることを要するのであるが—之が監督官廳は損失補給金を交付せなければならない事になる。尚又斯様な性質の機關であるから此の事業に一定額以上の寄附をなし又賛同したものを賛助員といふ様なことにでもすれば之も又收入の一部となる訳である。

（ヘ）社團法人東京信用保證協會概要

東京信用保證協會の具體案の概要は其の定款案に依れば次の通りである

事業

（1）中小商工業者が金融機關より資金の貸付を受くる場合に之に對し信用の保證を爲すこと

（2）信用の保證を爲したる中小商工業者に對し其の債務繼續期間中其の事業經營の指導をなす

（3）其の他協會の目的を達するに必要と認めた事項

會員

（1）府、市、商工會議所（市及會議所は東京のみ）

（2）東京府內に本支店又は事務所を有する銀行、信託會社、無盡會社、信用組合、商業組合、工業組合、輸出組合にして協會の承認を受けたるもの（然して會員たるの條件は事業の經營適正にして基礎強固なること、繼續して中小商工業金融の取扱を爲す計畫を有すること、であり現在東京府に此の資格を備ふる者は五〇以上ありとのことである）

（3）協會の事業を賛賛し金一千円以上を寄附したるものを賛助員とする

尚ほ會員は入會と同時に一口（金一百円）以上の出資を要す

事業の執行

（1）信用保證の總額は現在高一千万円を限度とし一人に對する保證金額は原則として現在額二千円以内とする

（2）借入を受くべき者は府內同一の場所に於て同一の營業を引續き一年以上經營するものに限り、借入金は原則として弁濟期限一年以内のものに限る。

（3）信用保證料は借入金額に對し年一分以内とし、債權保全料は貸付金額に對し年一分以内とする。

損失補給金

協會に交付すべき損失補給金は府及び市に於て折半するものの如くである。（終）

內外地協力

臨時增税につき中央から申入れ

國防費を負擔せぬ點も考慮

臺灣で約百五十萬圓

三日午前拓務大臣より小林總督宛に

我國現下の情勢に鑑み、北支事變費の財源の一部に充當するため二日の閣議に於てこの際內外地を通じ臨時に特別課税をなすことに決定したので、台灣に於ても右閣議の趣旨に鑑み同様課税をなしその收入金額を一般會計に繰入方諒承相願度し

との旨の電報照會あつたので總督府首腦部に於ては緊急協議の結果今回の臨時增徴は內地に於ても全く一年限りの國防獻金の趣旨に基くものであり殊に臺灣としては國防費を負擔してゐない關係上この際內外地一體となつて非常時局克服の意味に於て寔に機宜を得たる措置と認め特別課税を台灣にも實施する旨二日午後在京中の森岡長官を通じ大谷拓相に回答するところあつた、從來戰時には事變に際し內地に於て非常特別税、臨時利得税その他の臨時税の增徴新税に際しては同税の法令を台灣にも施行して非常時局を分擔したる前例に見ても、本回の措置は正に適切且つ當然なものと謂ふことが出來る、因に今回の臨時增税の內容は既報二日午後大藏省よりの發表の如く

◇所得税（第一種、第二種、第三種）

◇臨時利得税（法人、個人）

◇資本利子税（配當金及び高率公社債利子に對する特別課税）

◇特別消費税（奢侈品、贅澤品）

に亙つて居りその税額は詳細判明しないが台灣としては今明兩年度に亙り大體百五十万円內外と見らる

一年限りの國防獻金！

內臺一體、喜んで應ず 赤誠を見せたい

今回の臨時增税は全く一年限りの國防獻金だと云ふ趣旨に鑑み、臨時增徴を受けざるものも今回の趣旨に副ふる意味にて進んでその分に應じ國防費、獻金等に獻金をなし內台一體となり、非常時局突破に邁進し帝國一致その赤誠を披瀝、帝國の進運に寄與すべきであると言はれてゐる

暴風雨と蔗作

臺北製糖所區域には 早植の半倒れのみ被害輕微

二日石垣島附近にあつた颱風は北西に進み三日朝彭佳嶼の北方を通過し上海の南方に去つたが、北部地方は此の颱風の爲め二日午後より荒模様となり夜に入り强風に驟雨を伴ひ三日午前一時より二時の間が最も强かつたが幸に颱風中心より遠ざかつてゐた爲め風力は思つたほど烈しくなかつた、台北に於ける二日午前六時より三日午前六時迄一晝夜の雨量は百五十ミリで風速は二日夜より三日拂曉迄の平均十二米四にして最强は午前一時頃十四、五米に達した模様である、台糖台北製糖所では三日朝より區域內蔗作の調査に掛つたが、特別早植蔗園の內に風雨の爲め半倒れの狀態となつたものが四割ほどあり普通植の蔗園は平常と殆んど變りなく又雨量は可なり多かつたが浸水旱かりし爲め浸水被害もなく全區を通じ風折れは極めて少く被害輕微で濟んだ模様である

搖籃時代の棉作に被害なし

當局安堵の胸を撫でおろす

二日から三日にかけて本島をかすめ通過した颱風は台南、高雄兩州下に於ける棉作に如何なる影響を及ぼしたかにつき獎勵當局の殖産局ではいたく之を憂慮して三日午前直ちに電話を以つて問合せをなした、ところが意外にも何等の被害を蒙らなかつたとの回答に接し當局は安堵の胸をなでおろした、兩州下の棉作は本年の作付六千三百甲餘に及び、植付後漸く一ヶ月餘を經過し、早いのになると齒さへ持つてゐるのもあるが、若し强風に煽られて甚大な被害でも蒙むることあらば台灣の棉作獎勵に一大暗影を投じ國策遂行上にも多大の支障を來しはせぬかと非常に心配されたものである

臺銀の總會と議事

配當は据置か

台灣銀行第七十五回株主總會は九月一日東京丸の內同行東京支店に於て開催される豫定であるが、今期總會附議事項は一般承認事項の外目下議會上程中の法律案成立に伴ふ定款の變更（擔保金額に保證發行限度改正等々）、吉田前頭取退職に對する慰勞金贈呈案、新支店設置の定款變更案（之は尙未確定なるも同行では現在駐在員事務所を置く比律賓馬尼剌市に支店開設の計畫あり）更に利益金處分案に就ては、業績甚る順調、利益は前期以上增大せるも、今期は例年三

臺糖各製糖所の最高甲當産糖記錄

灣裡の七百八十擔が筆頭 臺北は二百七十八擔に當る

台灣製糖では毎期七月中に各製糖所毎に蔗作優勝者を表彰し最高甲當産糖高を示した蔗農に銀製優勝カップと賞金を授與するを例とし第三十七期（十一、二年期）の分に就て七月中台北製糖所を振りに同授賞式を擧行したが、いま同社中一製糖所の同期にかける最高甲當産糖高を見るに灣裡製糖所區域の甲當收穫高五十五万七千二百三十斤、步留一割四分一厘、甲當産糖高七百八十擔八〇を最優秀記錄とし第二位は三崁店の甲當收量四十万一千二百六十斤、步留一割四分八毛甲當産糖高五百六十四擔九七にして以下東港、車路墘、岡山、橋仔頭といふ順位である、甲當産糖高五百擔以上は灣裡、三崁店、東港の三製糖所で蔗糖に好成績を收めて居る各製糖所の最高實績を示せば次の通りである

	最高甲當收量	步留	甲當産糖高
灣裡	五五七千斤	一四、〇一%	七八〇擔
三崁店	四〇一	一四、〇八	五六四
東港	三九一	一三、一一	五一三
車路墘	三八〇	一四、〇六	四九二
岡山	三一〇	一五、〇一	四六七
橋仔頭	二九五	一四、三二	四〇八
恒春	二六七	一四、六六	三九一
後壁林	二九九	一五、〇一	三九九
旗尾	三一三	一〇、六三	三三三
埔里社	二〇五	一五、六八	三二三
台北	二二二	一二、五四	二七八

右の內灣裡製糖區域の平均甲當收穫は十二万六百斤、台北製糖所の平均甲當收穫は七万二千斤となつて居り台北が著しく低いのは氣象關係にも因るが一つはまだ／＼耕作者の努力が足らないことを物語つてゐる、台北の平均甲當收穫を前揭優勝者の二十二万一千餘斤までは上げなくてもせめてその半分の十一万斤まで上げることが出來れば蔗糖高を現在の十万擔足らずより十五万擔以上に增加することは容易であり又それは可能性のあることだといふので同製糖所の當事者は耕作者の發奮努力を慫慂すると共に蔗作の改善方につき誘導に努めてゐる

公社債低落

【東京三日發】北支事變費支弁の爲め臨時增税方針が決定したがこれと並行し公債增發を見るは必然とされ金利が幾分引締氣味にある折柄公債類は一段と買妙味薄と見らるるに至り、三日朝は手當賣物目立つて甲號五分利百一円二十錢と三十錢方低落せるを始め四分利十五錢安、四分半利二、四十錢方下押し、佛貨は先限十五錢安に過ぎなかつたが期近は二十五錢方賣られ三分半債は何れも保合だつた多少防戰買もあつたが大體臨時利得税の關係で低利債は比較的賣られなかつた模様である、非常時局の折柄新規に賣り崩す模様もなく手仕舞が中心となつてゐた

麩は品薄高

上海より本島へのフスマの輸入は其後全く杜絶し居りその補給として滿洲フスマの輸入引合ひが沸々行はれてゐるが、現當り品不足に直面せる爲め島內相場は昨今一袋二円二十錢を唱へ事變前に比し約三十錢方上つてゐる、尙上海では對日禁輸の爲め製粉業者がフスマの滯貨に苦しみ行々操業休止の餘儀なきに至るものとみられてゐる

龍眼は減産

嘉義、斗六、員林、豐原、新竹各地に産する龍眼は一ヶ年間五千万斤を突破し生果として島內に販賣する外は干龍眼（龍眼と云ひ其の肉を龍肉と稱す）として中流以上の家庭の來客接待用又に滋養食物として愛用する支那に向け輸出されてゐる、日支通商の盛んな數年前迄は一ヶ年間の龍肉輸出高は少くとも二百万斤、價額百万円以上に達し本島山産物の主要貿易品となつてゐる、昭和七年上海事變後は上海へは輸出の途が絶え、香港へ輸出されてゐるが數量は激減してゐる、昨年九月、十月頃に非常な豐收と輸出減とで値が安く其の當時の龍肉は百斤二十五円位であつたが、本年二月頃は二十八円と漸騰し昨今四十五円と上向いてゐる、本年生果の出産が意外に少く干龍眼を製造する餘力が殆どないので龍肉の先行はまだ高からうと見られてゐる

環境安に砂糖は又も暴落

十二限は天井より一圓半安

三月下旬倫敦安と株式安に八月限十二円二十錢台の大押目を作つた砂糖は四月中に安値保合を續け五月以來漸騰步調に轉じ七月上旬の十二限十三円四十七錢と七月上旬の用途增と外糖高に煽られ十四円九十五錢迄買進まれた十二限は同月末は天井より一円四十八錢安を告げ、八限は十三円十一錢と三月下旬の下旬に至り砂糖關税附加税引下說で十四円台を割り、其の後週過ぎの反動で十四円一、二十錢方迄戻したが、高値は政府の高物價抑壓で頭を抑へられ勝ちで鈍重裡に推移し二日新甫發會は暴利取締令發表で十二円九十錢、白双は二十二円九十錢、赤糖は十四円二十錢と下巡つてゐる

全購聯への反感で 各社硫安特約減量か

【東京二十日發本社特電】全購聯と硫安製造各社との特約期間は七月末で滿了となるので、全購聯では各社との間に契約更新の交渉を進めてゐたが、東洋高壓では既に拒絶しその他の各社でも契約更新は勿論供給數量を減らす模様で、全購聯の同年度硫安二十五万噸の配給計畫に齟齬を來すのではないかと見られるに至つた、卽ち全購聯では東洋高壓に六万噸、昭和肥料に十二万噸、滿洲化學に十三万噸、住友化學に三万噸、宇部窒素に一万噸、計三十五万噸の供給交渉を行つてゐるが東洋高壓からは供給を拒絶されその他昭和肥料でも八万噸、滿洲化學では十万噸程度に減らす模様であり、住友、宇部では約々一万噸前後に止める模様である、原因は供給不足によるとも步引是避であるが、殊に各社との間に次年度建値決定に際し農村團體の執つた態度に對する反感もある模様で全購聯では各社よりの直接供給による不足分は市場から建値より二十錢以上高い市價で買上げねばならぬ訳である

滿拓設立

調印さる

【新京二日發】滿洲拓殖公社設立に關する日滿兩國間の協定は二日午後國務總理衙に於いて植田全權張總理間に正式調印が行はれた

暴利取締令

發動の要無きやう 一般の自戒を望む

違反せば假藉無く取締る

總督府殖産當局の發表

台灣に於ける暴利取締令は昨報の如く府令第六十五號（二日附府報號外參照）を以つて公布されたがその趣旨につき殖産局では一番ヶ瀨局長代理談の形式で左の如く發表した

最近に於ける物價騰貴に對して[illegible]は現內閣成立當初に於てより之が對策に付調査研究中なりし處其後物價の昂騰は依然として趨勢し殊に今次勃發せる日支事變を機會として更に一層此の傾向濃化するに至り暴利を得るの手段として物品の買占又は賣惜を爲さんとするが如き[illegible]者無きを保し難き情勢が釀成せらるるに至りました、之を現狀の儘に放置するに於ては單に經濟界を攪亂するのみならず目下の非常時局に際し國民生活の安定を害し國策の遂行を阻害ならしむるの虞があるのであります、[illegible]第二十號の[illegible]改正を[illegible]二十六日[illegible]暴利取締令を適用することとなつたのであります[illegible]

其處の要點であります、本島に於ても既に地方長官協議會に於て台灣諸例に就き物價を調整することに關して熟議を遂げたのでありますが今日諸般の情勢より判斷するに、台灣諸例のみを以つてしては不充分でありますので、新に內地と同様の規程を設くるの必要を認め內地と同日附を以て府令第六十五號「暴利を目的とする賣買の取締に關する件」を公布し內外地呼應して全國一致之が所期の目的の貫徹を圖ることとなつた次第であります

本令の目的とする所は前述せるが如く國策遂行並に國民生活の必要品に對し不正不當なる暴利を貪る者を嚴に取締らんとするにあります、特に現下の重大時局に際しては之に違反する者に[illegible]嚴罰せらるること勿論であります、然しながら本島に於ては五百万島民が擧げて時局の重大性を認識し府令に違反せざるは勿論のこと時局解決に積極的に協力せられ當局をして本令を發動せしむる要無きに至らしむる様各位自重自戒せられむことを希望する次第であります

東京長期總取組

當限

七八二、一一〇株

東京市中コール（三日本社特電）

	安値	高値	標準
翌日物	〇、八〇	〇、八〇	〇、八〇
月越物	〇、八三	〇、九〇	〇、八四

日銀帳尻（單位千円）（二日本社特電）

發行高	一、五五八、七六六
正貨準備	五九八、〇六八
預金	三二七、八三四
貸出	六六三、三二五
政府預金	[illegible]

米界餘聞

【大阪三日發本社特電】好轉無氣に落調又落調遂に二十二円台を割つたが軟派は別に冒進はす唯だ人氣的に動かされてゐるが一般來客は値頃感、他の等から買意ひ[illegible]▲近い將來の情勢も荷薄安に[illegible]

東西南北

台灣國産自動車會社には杉原産業の井出松太郎氏が專務となり當分店長を置かずにやつて行くことになり營業事務所に台北驛前の日清生命ビルの一隅を借受けることになつた▲國産自動車で本島に代理店を持たないのが豐田自動車、之が引受け希望者は他にもあつたが、結局での代理店は台灣國産自動車會社の手に歸した▲同社の井出專務は杉原産業の專務であり云はば兩社掛け持ちといふことになるが、フオードの南部代理店をやつてゐるのは杉原産業であり一方は國産車、一方は外國車であると云つても台灣國産と杉原産業とは全然別個の會社だから別に衝突するわけでもなく殊にフオードは高雄、台灣國産は台北に店があるだけに差當り支障もなささうだ▲非常時の色彩漸く濃くなつて來た今日事業家も資本家も國家本位に認識を更めなければならない、台灣國産自動車こそ國策會社であり少くとも當分利益を度外に附し寧ろ犧牲を拂つても國家の爲めに育てて行かなければならぬ會社である▲杉原産業が高雄で大豆油や飼料粕と共に製造してゐる蓖麻子油も確に國策事業である、高雄州下に於ける原料蓖麻の栽培だけでは微々たるもので工場能力を充分働かすに足らない▲そこで台東廳下に三百甲の官有地拂下げを受け杉原自身原料蓖麻の栽培をなし台東廳で栽培する三千甲と合せて高雄工場所用の原料補給を得ようといふのである▲蓖麻の栽培も蓖麻子油の製造も今の所營利的な事業でない、儲からないことを知りつつ敢てやつて行く所に杉原産業の生命があり使命がある▲社長杉原佐一氏はさきに一万円を獻金して男を上げたが、專務井出君も近頃國策事業の爲めに努力に邁進しメツキリ男を貫出したことは注目に値する▲山本商店の代表者山本義與君、先月中旬滿洲國に赴きハルビンを中心に飛行機を利用してペーアンチン、チチハル其他北滿各地を視察、新京を經て月末上京の途に就いたが、同君の檢閱便りによると▲北滿地方は沃野千里、耕作到らざるなく本年大豆作大豆二割增收の三百二十万噸、小麥は五ケ年計畫にて增産に努力し本年産額百四十万噸、其他新穀の作付割目に値するものあり經濟的に發展途上の滿洲國に對して更に施設の增大を必要と考へる云々とあつた。

島內商況

（臺北）正市 期米崩落に 蓬萊開門割

昨日物騷小せき氣先內地株價難に加へて暴利取締令公布に依る式界の低落更に從用米には蓬萊米を先落が發表され一部に新米賣物に古米の押下しも傳へられ今朝相場の崩落を入れて當市場は蓬萊米移出商が足並揃へて賣つたので遂に十一円台割門を割り各限共十二丁餘り下落したがアト[illegible]軟派利喰買[illegible]に急反撥した

◇前場—▲一期蓬萊米 大阪前より安氣配で當限一一円台割れ九六錢と一車、中限一〇円九八錢と十二丁安に甫りヂリ安九九錢あつて九七錢と止め七十車、先限一〇円九六錢と十四丁安に甫り九錢あつて九六錢と止め百七車▲一期丸糯米各限共出來不申

◇後場—▲一期蓬萊米 前場崩落の氣先依然內地米の不安へを眺めて一本に三車中限に一〇円九五錢と二丁安に甫り二錢あつて九四錢と止め四十七車、先限は一〇円九四錢と二丁安に甫り二錢あつて九四錢と止め百八車▲一期丸糯米當限一〇円八〇錢買一一円賣で結局各限出來不申

內外商況欄（三日著電）

株式 軟材輻湊に嫌氣 諸株に新安値出づ

兜町前場況

【東京三日發】長期、臨時增税暴利取締令の發表も軟材料出盡しと見て短期は立會前案外良好だつたが長期に引續き買ひ難戒の振合で諸株依然不振を呈した新紡株は米福崩落を受け富士紡一円高などから鐘紡新舊は一、二円安人絹株も帝人倉紡新各一円四、七十錢安砂糖株は原糖瓦落に引續き賣方の投物で明治、鹽水、帝糖等何れも一、二円安鐘紡、日魯等一、三円方賣られ其他日本、日窒、帝麻、白煉瓦等二円乃至四、五円方崩落注目され炭礦株も入山炭、三菱鑛、北炭一、二円乃至四、五円方安落、産金株の日鑛日産も短期低落に連れ二、四円安く肥料、石油株は一円內外伸悩み東株も買氣乏しく舊五十錢新一円三十錢方下押して引けた

短期 寄附新東は百二十九円四十錢と一氣に一円六十錢方上放れ新鐘も五円餘急反撥したが戻りに買物續かず長期の軟調勞々買方の嫌氣手詰を呼んで新東にヂリ安の七円台に下押し結局七円三十錢の安値引け新鐘も再び二百五十四円台割れ以下日本産業、三菱重工、日石日魯新、東レ新は寄與一、三円方反撥したが引際又復軟化した

兜町後場況

【東京三日發】長期、前場の惡地合から場面に依然面白からず短期の反騰に拘はらず買方手詰に漸落步調を辿つた、新紡株は鐘紡六円新富士紡、日清紡一、二円方安人絹株も概ね一、二円崩落砂糖株は日糖新、鹽水港、明糖新各一、二円安東洋株に三菱重、池貝、日魯も二円內外安目立ち其他何れも不良商狀を示し船舶、石油、炭礦株以下概ね二、三円安を告げ東株は舊五十錢安ながら寄十錢高と引けた

短期 環境の不透明から引續き勢力に新東は百二十七円十錢と二十錢方下放れて寄付きその爲七円丁度をつけたがアト新鐘、生糸市場の反撥から寄物薄に短り保合を示し引際場强豪筋の買進みと共に硬化して四十円丁度の高値引け新鐘も二百五十三円台に急反撥其他も一齊引締り模様となり人氣に稍々落着を見せた

大阪短期取組（三日本社特電）

中限 九八〇、一〇〇株

先限 發表なし

合計 一、七六二、二一〇株

鐘新 賣方五一店 買方三一店

大新 賣方三六店 買方五三店

東新 賣方四二店 買方四二店

帝人 賣方三六店 買方五二店

日産 賣方二六店 買方五九店

商船 賣方二四店 買方五五店

兜町展望

【東京三日發本社特電】臨時經濟體制下に在つては何が飛出すか全く豫測を許さぬものがあるので只管々自重して時局の推移を見守つてゐた矢先突如增税と來た▲當然來るべきものが來たとは云へいざその声を聞いて見ると矢張り人情でじつとしてはゐられぬと見えて、昨日は理屈拔きの投物しとなりたのである

北濱雜觀

【大阪三日發】問題の臨時增税は總額一億円餘りで內容とともに發表され豫想と大差なかりしため安心人氣となり東新の東京上穂化と相俟つ小二円高に寄付て人氣に一段と好感を與へ遅れ馳せの投げを消化しつつ日鐵、日立、日曹等一齊に引返し新紡株、人絹株も急落後の戻りに引戻しを見せ目先惡材料の出盡しの感を呈したが商中局の推移と政府の政策や商品の動き如何に注意を拂はれてゐるやうである

米期 好順に軟派追擊 三十二円臺割れ

堂島米況前場

【大阪三日發】昨後場軟調の氣先今朝に無類の好順に豐作人氣横溢し一方內鮮正米及び蓬新不良に賣人氣殺到から先限は二十二円二十一錢と十三丁方下放れて寄付きアトも期近安と軟派の追擊に不味を續け六節二十二円臺門を割り七節一円九十六錢まで崩れ八節〇二錢と戻し東京安に結局二十一円九十九錢と引落した

堂島米況役場

【大阪三日發】前場新安値の氣先後場に東京高に買氣強く先限は二十二円〇五錢と六丁方上放れて寄付き前近頃强に二節十四錢と擡ねたる▲順氣背め賣物に押され〇一錢と叩かれ結局〇四錢と引けた

堂島雜觀

少失賀負担となるので秋旅見送りの商談なく先限は賣方の追擊でなく其後必本の氣變り解ぎ賣と場違ひ筋の實行何れも買方鬪士の賣却つて軟派置き去りの形▲蓬萊の荷先れ懸念感頗る近請鮮下落の餘波で蓬萊値で契約された蓬萊も若しや解約になつてはとの懸念に投急ぎの傾向から四、五万俵の投出しあつた▲蓬軟材が目立つて來た▲且つ天候も何時までも續くまい、今一ぱい追込んだ所で軟材出盡し感と相俟つて多少の戻りを見せるのではないか

堂島兩建控除俵合

當限 六九、七〇〇石 賣方水野以下十六店 買方小河以下十店

中限 一三六、三〇〇石 賣方水野以下十四店 買方中西以下七店

先限 一九、〇〇〇石 賣方上棉以下十八店

本日出來高 一六九、二〇〇石

堂島前場先限主なる手筋

賣方 三和筋、抽場烈替、東京筋、江草

買方 抽場烈替、米谷筋

堂島前場先限主なる手振

賣方 高盛二、三〇〇田中金三、二〇〇片山一、〇〇〇水野九〇〇

買方 上棉一、五〇〇小河一、二〇〇文郎一、〇〇〇

大阪正米標準値（三日本社特電）

內地中米 三三、一〇 朝鮮中米 三三、一〇

蓬萊米 二一、九〇 在來 一〇、八

丸糯米 二一、七〇

東京銘柄清算前場

	當	中	先
一期蓬萊米寄	二二、三五	二一、六〇	二一、五五
引	二二、[illegible]	[illegible]	[illegible]

砂糖 投と利喰の混戰

【清算】【大阪三日發本社特電】增税と暴利取締令公布に投げと利喰[illegible]

大阪砂糖現物（三日本社特電）

【現物】【大阪三日發本社特電】分蜜は入用買ぼつ／＼に下げ渡り、粗糖に不安氣分に成行き眺め商內なし

△分蜜TAB 一九、六六 TEA [illegible]

一九、五五 D8A 一九、六六

△粉糖ST 三三、四〇 三一、四〇 三三、四〇

MS 三三、五五 二〇 三、四〇

△耕地白糖A双 三、八

△再製三温OBB 一九、七〇

△黑糖塊狀 二三、七〇

大阪重要商品（三日本社特電）

神戸ゴム現物 五九五匣

木綿文印現物 五四〇匣

モスB一現物 四二七匣

人絹經平地 八〇匣

人絹帝人C 六八円〇〇錢

絹紡糸三銘 三五五円〇〇錢

ネル九〇生地 七円〇〇錢

澱粉新現物 七円四五錢

電氣銅現（水曜會） 一二八円三五錢

鋼板一分 二九〇円〇〇錢

銑鐵係二浦 七九円〇〇錢

平板 一円一四錢

浪板亞鉛引 九三錢

揮發油 六円五八錢

木材米松大角 一円五〇錢

曹達灰（內國） 一〇円〇〇錢

毛糸ZC 二円三三錢

北海小豆新三 九円九〇錢

神戸硫安相場

	賣	買
日本窒素物	三、八〇	三、六五
三井硫化物	三、八〇	三、七〇
獨逸バラ物	九六、〇〇	九五、〇〇

神戸市中相場

大豆現物九、八〇 同沖着物八、七〇 豆粕現物二、五七 同先物二、〇二 小麥內地物九、三〇 麥粉（百合）四、三五 硝石現物二六〇 滿洲物四、八〇 綿上海物四、六〇 過燐酸15％物一、六〇

大連特產前場況

【大連三日發】昨不良の氣先今朝に各地場含みと內地期米軟調に特產各品とも軟落した大豆は邦商の現物賣ひ苦踏定期は邦商賣り弱氣筋賣ひ郭商買筋と思惑國の買に應されボンヤリ豆粕は邦商の小口買ひも利かず大豆安に弱い豆油は邦商賣ひ郭々國內は閑散を示してゐる

大連特產取引前場

	寄	引
大豆現物	七、三六	七、三一
八月物	三六	三一
九月物	三八	三四
十月物	六、九四	六、八六
十一月物	八一	七六
十二月物	—	七一
豆粕八月物	三、三九〇	三、三八〇
豆油八月物	—	—
九月物	二〇、九〇	二〇、三五

大連特產出來高

	定期	現物
大豆	三五〇車	一三〇車
豆粕	七千枚	—

大連特產在荷高

	出廻	在荷
大豆	八九車	三、八七六車
豆一粕	—	七万枚
豆粕工場在荷四千枚		天候晴

正米市況後場

▲一期蓬萊米

當限	中限	先限
一〇、九六	一〇、九八	一〇、九七
九七	一〇、一四車	九六
一〇車		九五

▲二期丸糯米 六二車

一期丸糯米當限一〇円九一錢と一車出來たのみ

正市跡氣配

前場崩落の氣先後場期米の二十二円台割れを眺めて人氣落着き夕刻場外の氣配は蓬萊當限十円九十七錢、中限十円九十八錢、先限十円九十六錢の唱へである

基隆在庫米（三日期現在）

一期蓬萊玄米 二八六、三八五袋

二期蓬萊白米 一一、七六七

一期丸糯玄米 一二二五九

二期丸糯白米 三五二八

一、二期丸糯白米 二九三

合計 三〇三、三一三

對前日 六六米（八二一喫）

高雄在庫米（三日期現在）

一期蓬萊米 一三〇、〇五二袋

一期在來米 六、七六五

二期丸糯米 七一八

二期丸糯米 一、六三六

二期長糯米 三六七

臺米現物相場

	前日	本日	對比
一期在來米	一〇、九二	一〇、九二	三安
北部一期蓬萊米	一〇、九四		八安
中部一期蓬萊米	一〇、九七		九安
南部一期蓬萊米	一〇、七三		二安
北部一期丸糯米	一〇、九三		八高

臺中米價（三日）

蓬萊米一期 一〇円九七錢

出來高蓬萊一期 一五、九二二袋（台中商工會）

臺南籾相場（三日）

品種別	最高價格	最低價格
白殼	七四、〇〇	七三、〇〇
天來	七二、五〇	七二、〇〇
双冬	七四、五〇	七〇、〇〇
早種	七一、〇〇	六九、五〇
蓬萊	六六、〇〇	六四、〇〇
蓬萊	八〇、五〇	七〇、〇〇
丸糯	八五、〇〇	七〇、〇〇
長糯	八二、〇〇	七九、〇〇

臺北肥料相場

	現所先限價格
大豆粕	二円五七錢
內地硫安	一円一〇錢
獨安	一円二〇錢
過燐酸（七貫五八一五%）	一円五五錢
同（七貫五八一九%）	
硫酸加里四八%	一円六七錢
[illegible]	一四円五〇錢

ラヂオ

朝 【五・三〇】挨拶、體操、朝の音樂（レコード）獨唱 一、「別れソレント」へ…クレメンス・アンドリエリ 二、日獨曲「青きドナウ」三、日獨曲「南國の薔薇」エルナ・ザック
【六・三〇】朝のお天氣のお知らせ・台北測候所發表、夏季特別講座（三ノ七）台北
【七・〇〇】臨時ニュース（台北）
【七・三〇】全國氣象通報（東京）國民講座（第二十八講）（台北）
【八・四〇】臨時官廳ニュース（台北）
【九・三〇】家庭百科問答（台北）一、カリエスの治療法及自宅療法の可否 二、切花の永持ちさせる法
【一〇・〇〇】家庭料理獻立（台北女子高等學院提案）一、豚肉と野菜の吉野汁 二、豆腐の田樂味噌かけ 三、水羊羹
【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）物價紹介事項（各局）放送番組發表（各局）
【一一・五五】台灣正米相場、肉豚取引相場

晝 時報と氣象 【〇・一〇】慰問娛樂時間（レコード）三曲合奏、尺八獨奏 尺八連管
【一・〇〇】放送局編輯ニュース
【一・二五】全國氣象通報（東京）
【三・三〇】臨時官廳ニュース
【四・三〇】臨時ニュース
【五・〇〇】スポーツ醫學講座（台北）
【五・二〇】子供の時間（東京）理科物語（八）「海」子供のテキスト五十二頁…東京コドモクラブ
【五・四八】音のなぞ／＼（東京）（子供のテキスト六十八頁）
【五・五〇】コドモの新聞（東京）
【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜 【六・〇〇】子供の時間（台南）
【六・三〇】生活改善講座（東京）
【七・〇〇】室內樂 チェロ奏鳴曲（東京）…ロマン・ダックソン
【七・三〇】水十夜（第三夜）
【七・四〇】尺八俗曲（東京）
【七・五〇】連續浪花節（山形）（第二夜）清水の次郎長傳の內 おたみの度胸…廣澤虎造
【八・三〇】時報（東京）
【八・三一】連續講演（台北）
【九・〇〇】ラヂオ小說（台北のみ）
【九・二〇】氣象通報…台北觀測所發表、放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース（各局）公示[illegible]事項（各局）明日のプログラム發表（各局）
【一〇・〇五】放送局編輯ニュース、本島語ニュース、北京語ニュース、英語ニュース
【一一・二〇】臨時ニュース

ローカル 【九・〇〇】端唄（台南のみ）唄…森杉すゑ、上調子藤田つせの 一、えんかいな 二、鹽釜節、こちや之節 三、淺くとも 四、下りて行く 五、はぎききよう
【九・〇〇】映畫物語（台中のみ）國境の風雲…和泉浩

衛生學上より觀たる防空（台北八・三一）

醫學博士 富士貞吉

古來、兵器の改良發達に伴つて其防禦的立場から都市の計畫面に個々の家屋の構造法に恒にその影響を及ぼして來たものである。

歐洲諸都市の計畫や家屋のそれと自由主義の下に勝手に發達して來たニューヨーク邊りの建築法とを對比してみたら一目瞭然たるものがある近代に於ける空中からの攻擊兵器は當然の結果として都市計畫や家屋個々の構造に一大變革を要求してやまぬ。之等の攻擊兵器に對する銃後の防禦は我等自らの手でやらねばならぬ。

爆彈、燒夷彈、化學兵器細菌等々に就て万全策を講ずる要がある。

爆彈、燒夷彈に對しては各其道の專門家にお委せすることとして私は與へられた時間內に化學兵器に對する集團防禦法の各種に就て今迄報告されたものを紹介し併せてこれを批判し、次で假裝擬裝、其他を述べ、最後に細菌に就てお話をする。

結論としていくら良い化學兵器に對する集團防禦法其他をお話してみた處で民衆自體が訓練せられて居らず又一致協力するに非ずんば國土防禦の完璧を期しがたい事を主張する

六・三〇 東京から 生活改善講座

大倉邦彥

△「家庭に於ける心身の鍛錬」去る一日から實施されてゐる心身鍛錬運動に際し大倉精神文化研究所長大倉邦彥氏が特に送る生活改善講話

時恰も國を擧げて緊張の時我々はこの非常時今、寸暇をも心身を鍛錬に心しなくてはならぬ。特に私は今夕家庭に於ける心身鍛錬に就て所懷を述べ度いと思ひます。

尺八俗曲（東京七・四〇）

菊池淡水

菊池氏はコロンビア專屬の尺八俗曲の名手

一、松前追分 二、秋田おばこ 三、新庄節

民謠として廣く人口に膾炙してゐる三つを尺八で獨奏する。

水十夜【第三夜】清冽 養老の瀧 七・三〇 名古屋と京都から

夏宵に送る万石の涼味、第三夜は名古屋と京都兩局からの贈物、先づ名古屋では、天下に名高き岐阜縣の養老の瀧を現地から中繼し清冽氷の如き涼水の音を伴奏に、瀧に由緒深き養老物語を巧みな演出で聽かせんとする。

續いて京都鴨川からの中繼で、有名な「京の友禪晒」の放送がある

室內樂（東京七・〇〇） チェロ奏鳴曲

チェロ ロマン・ダックソン
ピアノ レオ・シロタ

ロマン・ダックソン氏は一九〇一年ラトヴイアのデュナブルグで生れた。ベルリン・ライプチッヒなどで音樂修業、チェロは有名なクレンゲルに就いた。十九歲の時ベルリンでデビューし、演奏家の生活に入つた。

シュトラウスのチェロソナタは作品六番といふ番號からばかりでなく、如何にも若々しさにみちてゐる。

メンデルスゾーンやシューマンに捧げる愛情にも似たロマンチックな香り高い樂曲。若々しい力强いテーマを有つ第一樂章 無言歌風なアンダンテ、リズミカルなまたユーモラスナ主題の終曲。ピアノ部とチェロの部は互ひに相扶け合ひ美しく溶け合ふ。

連續講演（台北八・三一）

醫學博士 冨士貞吉

△衛生學上より觀たる防空（一）時局に鑑みた連續特別講演、中央研究所技師冨士貞吉氏が「衛生學上より觀たる防空」の題下に每夜三日に亙り放送する。

今日の講座

特別講座（台北六・三〇）
△人生と修養（七）（終講） 處生と道德 加藤咄堂
國史講座（台北七・〇五）
△日本と台灣（第二講） 山中樵
スポーツ醫學（台北五・〇〇）
△スポーツの生理（四） 醫學博士 小田俊郎

ラヂオ小說 若き蒼穹の戰士

大空一郎
脚色・效果 渥美順
（台北九・〇〇）

ラヂオドラマ、スケッチ等で馴染の渥美順氏が勇壯無烈なる、歐洲大戰にかける、獨逸青年飛行將校大空中戰の物語りを放送する

歐洲大戰末期、初陣の若き獨逸飛行少尉の物語である。彼は初陣の空中戰で英軍の有名な偵正部隊と呼ばれる强豪の一機に散々に打ちまくられるが友機に危く救はれる。翌朝彼は獨逸の繫留氣球爆破に來た英軍と新制重爆擊機を追ひつめ、その偵察士を射止めたと思つた刹那、敵機は奇妙な眞つ赤な火の玉を吹き乍ら墜落した。

後刻戰友と墜落現場に行つて見ると助かつたのは偵察士であつた つまり彼の第一發で操縱士は致命傷を受けたので、代つて偵察士が機を操縱したが又も照明彈に彼の彈丸があたり、火の玉を吹き出したので彼が追擊の鉾先を收める事となつたのである。彼は敵乍ら勇敢なそして幸運な偵察士の爲に、秘かに乾杯したのであるが、彼も數ケ月後西部線フランス上空での一大空中戰で機關銃の彈丸を打ち盡し、我と我が機を敵機に打ちつけて壯烈な戰死を遂げた。

墓穴を掘る蔣介石

北支事變は抗日政策の誤算

上海特派員 赤星爲光

蔣介石の政策的抗日は大きな誤算にぶつかり、辛苦十年漸くこれまで築き上げて來た政權まで墓穴を掘らうとしてゐる。蔣政權の崩壞は因果的に禍根を貽した國民黨をも墓穴に引摺るであらうが、實に此の死活の重大關鍵をなすものは北支事變の擴大不擴大にある。蔣介石の抗日政策は必ずしも對日戰の爲めの抗日ではなかつた、終局の目標は對日決戰失地回復にあつたであらうが、その過程に於ては日本を假想敵とし國民の對日復讐心を煽り、抗日救國のスローガンの下に一切の對內不滿を日本に向け對內統一、蔣政權強化、國防充實を期するに在つた。產業、經濟、國防、文化凡ゆる國內の建設計畫が對日抵抗準備の爲の國力擴充と云ふ建前になつてゐた、だからこの建設が完成された曉は、愈々日本に對し實力を以て抵抗する事も出來るが、その過程に於ては日本の武力と正面からぶつかる事は避けねばならなかつた、事實それが蔣介石の抗日政策遂行上の定義でもあつた。

×

モスクワ政府と同樣、南京政府はその政策遂行過程に於て國民の戰意を煽く必要から、凡ゆる國家建設の進行成績を過大に報告し宣傳せねばならなかつた。これは差當り國防に關する軍事建設が最も誇張的であつたし、何も事情を知悉しない一般軍隊や國民は氣早く支那の國防力を過信し、日本軍恐るるに足らず、戰へば失地回復も敢て難事でないと思ひこむまでに增長し、排日から抗日に、遂に今日の段階までその態度は硬化し面貌となつた、茲に蔣介石以下國民黨の誤算があつた。

抗日政策の積極な大衆に對する抗日教育は指導者が豫期せる以上に效果を示現し、建設途上に於て早くも國民や軍隊の方が爆發して了つた、急勾配をばく進する列車は容易に止め得るものでない、然も平常ブレーキの準備のない抗日軍である、無理に之を止めようとすれば止める者が先づ犧牲となつて轢かれねばならぬ。

七月七日夜半盧溝橋に於ける二十九軍馮治安麾下三十七師の不法射擊に端を發した今回の北支事變も、全くかうした必然的事情の下に發生した事態である。遂にブレーキを備へつけたり、修繕したりしてもおいそれと急場の役に立つわけがない、一時は停つても、又走り出す急勾配に於て、一輛や二輛のブレーキで完全に全軍輛を停める事は先づ不可能に屬するだらう。然も肝腎の機關車は強引に之を引摺らうとしてゐるのだから、並大抵のことで止め得るものではない。

×

廬山教育家會議を口實に汪精衛らと廬山に立籠り、日本の態度を俟つの僥倖だ位に高を括り形勢觀望中であつた蔣介石も、去月十九日南京から飛行機であたふたと驅けつけた外交部の亞洲司長高宗武から大城戶南京武官及び日高參事官から夫々「現地の停戰協定を認めるかどうか、中央軍を北上させるかどうか二十日までに返答を承はり度い」と手嚴しい通牒の手交されたことを聞き、又日本軍の最後的決意やら危局の逼迫を聞かされその上二十日午後二時三十何分かになつて盧溝橋宛平方面に於ける激戰開始の報を得ると流石に度肝を拔かれ宋哲元や錢大鈞らを引具しあたふたと南京に舞戻つて來た事前南京の首腦者には狼狽があつたのだが、蔣が下山する直前から蔣介石の意を含んで南京政府の北支事變不擴大の側面運動が開始された。

或る者は上海に飛んで「蔣介石も南京に來て何とか解決の便法を考慮する習だから恐らく日本軍の進擊を止めて貰へないだらうか」と云ふやうな放送が行はれ出した。

沒落の道をたどる蔣介石

その中には有力な密使と云ふべきものもあつたやうである。

その前日喜多大使館附武官が南京で軍政部長何應欽や參謀長程潛らと會見した時の支那側の態度とは凡そ似もつかぬものがあつた。

×

事毎に楯突、何應欽協定を引張り出される何應欽としては、相當くさつた事でもあらうが、盧溝橋の事變發生以來の何應欽の上りかたは又格別で、喜多少將と會見の際など「我軍の方では今さら考慮の餘地はない」と啖呵をきり座を蹴つて立つて見たり、その態度は殆ど常軌を逸してゐるとしか見られない興奮ぶりし方。

それが翌日になると支那側から何とか考へようと云ふのだから一寸支那人氣質を認識せぬ者には不思議な感すら受ける、これといふのも日本側が愈々本腰にやつて來るとの印象を受けたからで、流石に面子にこだはる人種だけあつて表向き弱音は却々出さぬが、裏からこつそり何とか日本をなだめやうと乘出したことは爭へない事實である。

態度豹變はこればかりでない、二十日の戰鬪で日本軍が協定を遵守し、敵陣を粉碎しながら現位置より一步も進出しなかつたため日本軍にも飽くまで進擊に出る意思はないと見て取つたものか、二十一日からの支那紙は一齊に支那軍大捷と大袈裟な逆宣傳を始め、これと共に南京政府の態度もからりと早變り昨日の悄氣かたはどこへやら失はれたやうにいきり立つて來た。一方的撤兵は斷じて應じられぬとか、日本の國民は戰爭を忌避し政府を怨嗟してゐるとかとんでもない與太宣傳を始め出した。

くさつてゐる何應欽

新聞に煽られた民間はなほ更で市商會を中心に上海有力團體百餘を網羅して組織された「上海市界抗敵後援會」は、七月二十二日市商會で發會式を擧げいよ／＼排日排貨を始め凡ゆる抗日運動に上海市民の全力量を集中すると吼え出した。

×

支那の排日主戰論も、國內情勢同樣複雜であるその主體は前記のやうに政府の誇大宣傳に眩惑され國力過信から日本軍恐れるに足らずと自負した抗戰もあれば、蔣政權を倒し、又は國民黨を顚覆さすのはこの時とばかりに、事變擴大を策する共產黨以下各反蔣反國民黨派の敵本的抗戰、抗日政策の清算は日本の實力を國民に認識させる外はないとする眞に大勢を理解する一派の抗戰、戰つて日本には及ばないが英米だつて最後まで默つてはゐないだらう、何れ適時を見て止め役に乘り出すだらうからその時國際關係を利用し支那の立場を有利に導かうとする政策的な抗戰、事茲に至つては仕方がないとする自暴的な成行き任せの抗戰等々が錯綜してゐる。

蔣介石もその間の事情は判つてゐるらしいので盲蛇式に戰を欲するのではないが、何と云つても抗日の種を蒔いた覺があり、然も從來のやうに理窟拔きで頭ごなしに各派の主義論を押へて行く獨裁力も鈍つてゐる、隨つて地方的暫定的には一時風雲の小康を保ち得る事があつても結局大局的には惡化の度を深め拔き差しならぬ破局へと導く事だらう。唯待つものは彼ら自らの墓場のみであらう。

愈々明日から連載
小說 **女の四季**
小島政二郎作
三芳悌吉畫

北支事變に於ける 支那軍の兵器

臆病な盲目的支那兵は何より手投彈が大好き

性懲りもない支那兵が、又復皇軍に對して猛烈な不法發砲を演じた、彼の持つ物珍らしい近代兵器が、彼等を誇大妄想狂にした、それは、迫擊砲、步兵砲、機關銃といつたものだ、つまり臆病な者は時たま斯うした武器を濫用したがるものである。この機會に彼等の狂じみた手に踊らされる追擊砲、步兵砲といつたものを次に解說してみよう——

×

迫擊砲 ——これは今支那軍あたりで最も目立つて活躍してゐるが、相手方に接近して人馬材料を破壞するを目的として作られた特殊砲で、要塞戰とか陣地戰で、遠方からの射擊をこれで援助するのである。構造は簡單、重量少く容易に相手方に接近出來る性能を持つてゐる。迫擊砲の大きなものとなると、口徑二〇糎に及び最大射程は極めて近い処から三千米迄も達するのがある、簡單なのは一人で自由に取扱ひが出來る擲彈筒の樣な口徑五糎位なものもある、この迫擊砲は歐洲大戰の時多く用ひられたが、それ以前旅順の役に露軍は假裝迫擊砲を使用したから我軍でも花火筒の樣な構造の迫擊砲を用ひて之に報ひたことがある

ドイツは最初から之を用ひたがフランス軍はこれを見て、色々と新案を出した、迫擊砲の彈丸の壁は極めて薄く、大量の炸藥を持ち主として爆力を利用してその威力を逞しうするもので、この破片によつて相手方に損害を與へるといふ目的ではない、相手方の陣地に肉薄突貫するに先だつて、數門の迫擊砲をもつて連射する時に猛威は大きい——

×

特殊砲 ——ではこの他高射砲とか、步兵砲、電氣砲（未完成）などがある、このうち步兵砲は支那軍でも昨今大いに整へてゐるが之は相手方の機關銃隊を一掃する任務にある、直射砲と曲射砲とあり口徑は三糎乃至五糎位である

野砲 ——これは殊に步兵と協力して戰鬪に從ふから運動が輕捷で、多くの彈藥を持ち、その發射速度も大きい、彈道は低く延びてゆき、命中は遠距離であつても正確であり、なほ射程が長大なので重寶がられてゐる

今日の野砲は何処の國でも口徑七糎半內外の砲を用ひてゐるが、その射程距離は實に一万五千米位に達する

×

山砲 ——これは山岳丘陵で使用するもの、砲身の重量は百瓩內外射程距離は野砲に近い

騎砲 ——は騎兵と行動を共に野砲より輕快、騎馬これを曳行する

野戰輕榴彈砲 ——特に掩護物の背後にある敵を擊滅するもの、榴彈砲は十糎半內外射程距離も山砲と同じ位である

野戰重砲 ——構造の強固なる目標物に對する十五糎內外の口徑の榴彈砲や十糎加農を用ひてゐる。以上は總括して野戰砲といはれてゐる

×

このほか攻城砲とか、海岸砲、海軍砲などあるが、攻城砲は堅固な攻防の陣地、保壘、相手方の砲塔などを破壞するもので、海岸砲は敵艦を壓つたり、相手方の上陸を妨害したりする射程距離三万米にも達するものである

×

支那軍傳統の得意な兵器に「手投彈」といふのがある。支那では古代から之を使用した。元の忽必烈が襄陽城を攻擊した時に、波斯人が陣中に來て新式砲機五箇を造つて襄陽城に向つてその威力を發揮したといふ。今日使用されてゐる手投彈には榴彈、發煙彈、照明彈、信號彈等があり、曳火式と着發式とがある

臆病な支那兵は手投彈がお好き ——そこで今次の北支事變などでも自暴な手投彈をもつて性懲りもなく、我に挑戰してゐる譯である

公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇、中傷は不可、▲行數は十五字六十行以內 ▲匿名可住所氏名は明記

千人針に就て

K・Y生

◇北支事變勃發と共に炎天下も物かは千人針の爲めに努力してゐる婦女子諸に對し、筆者もその眞情を思ひ、優しい皇軍への心づかひには深甚なる敬意を表する所であるが、千人針そのものの意義を考へる時些か疑義を感ぜざるを得ない

◇過日の東朝「鐵箒」欄にも此問題が採り上げられ、街頭交通妨害の千人針に代ふるに、皇軍兵士各自に大神宮の御守を與へては如何との議があつたが、神社尊崇の意味からも之など最適なもので迷信の示現千人針よりも、皇軍兵士へ贈る最も妥當なる贈物と考へる

◇眞情はいい、併し迷信は迷信に外ならぬ、まして惡弊陋習打破の爲め多年努力し、之等舊習を墨守する本島人諸君への範となるべき我々が迷信助長への非文化的な封建的殘滓を固執する要はない、皇軍への銃後の赤誠は非文化的な眞情より慰問袋があり國防獻金或は前述の御守札と適宜なる道が多々あらう

◇吾人は眞情を言はんとするより寧ろその流行的心理を最も懼れるものである、誰々に學校で奨められたからと言つた、歪められた商心への刺戟か、幼き子女の千人針街頭氾濫となり、[illegible]の露出とならぬとは、誰か茲には斷じ難く、但之では皇軍慰問の趣旨に遠く反離する

◇事變そのものへの理解は二義的なものとして、徒に千人針へ赴くよりも、我々のなすべき刻下の至誠こそ、新聞、ラヂオによる事變の適確な理解、蒙昧なる本島人諸君の善導、文盲な內地人には進んで時局の說明しニュースを知らしめ、益々皇軍東亞永遠の平和の使命達成を認知せしむべきで、文化民たる日本人が、迷信千人針に拘泥するより婦女子に於ても、もつと積極的な意義と時局の認識が肝要であらう

◇炎天百餘度の下に若き生命を賭して戰ふ我等皇軍への銃後の支援こそ、慣習迷信的な千人針の如き刺戟に非ずして正しき知性による國家的意識の喚起確立にある

海外小話

大學で賣子さん養成

【フイラデルフイア發同盟郵信】米國フイラデルフイア市のジラード大學ではこのたび上級學生のために「賣子學」講座を開講した、これは最近流行の職業教育の波に乘るもので學生が卒業後商店に就職するための便宜を計るものである、講座の擔當者は同大學講師ケンネート・ブラウン氏で、學年の上半期は販賣及び廣告の一般理論下半期は販賣技術を講義するといふ

足を出した手數料

【ロック・スプリングズ發同盟郵信】米國ワイオミング州ロック・スプリングズ町のルマー・ボノマー君は大の自動車狂でかねがね自家用を欲しいと思つてゐたが貧乏のため買へなかつたところこの程漸く五ドルの古自動車を買ひ求め相恰を崩して喜んでゐると町の登錄者から登錄手數料五ドル六十九セント納入の通知書がやつて來た、ボノマー君購入費よりも高い手數料を拂つてギャフン！

皮膚病に
油斷大敵！
手當を誤ること
全身に擴がる

一滴の水も集れば波浪天に沖する大海となるやうに、ポツリと一つ二つ出來た皮膚病も油斷して手當を誤ると忽ち全身に擴り、その苦痛は夜もロクロク眠れず、甚だしきは生命を脅かします。

たむし・みづむし・いんきん・くさ
とびひ・しつ・しらくも・はた
け・あせも・たゞれ・ふき
でもの・その他

お勧めする
ヒンターの藥效

ヒンターはこの怖るべき皮膚病を極めて合理的に家庭で治療する目的を以て創製されたもので、揮發し易く藥效不定なる水劑と異り、滲透性を誇るクリーム狀なれば、持續的に作用し少しの刺戟もなく速かに病菌の生活力を奪つて治癒を早める獨特のキキメがあります

【御注意】刺戟の強い藥劑を使用しますと皮膚をひどく荒しますから、お子樣・御婦人に危險です。ヒンターは絕對にその心配がありませんから安心して治療が出來ます。

主効
たむし、みづむし、いんきん、頑癬（くさ）あせも、とびひ、たゞれ、ひぜん、しつ、しらくも、はたけ、ふきでもの、かぶれ、あせなまづ、かみそりかぶれ、水ぼうそ。

一歩進んだ皮膚病藥
ヒンター

定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓
○各藥店にあり

發賣本舖 守田治兵衛
東京市下谷區池の端仲町 振替東京二九八五番
大阪市南區長堀橋筋二 振替大阪五七七三九番

臺中市內に召集し 素質向上の再教育

三班に分ち五日間づつ合宿 早朝から猛烈に訓練

臺中州下の「全警察官」を

【臺中電話】中平警務部長は本任以來夙に警察官の素質向上特に教養と台湾特殊事情認識に就き腐心を拂つてゐたが愈々その第一着手として來る十二日より二十六日まで各五日間三回に分ち州下全警察官を台中市に召集、短期講習會を開催することとなつた、而して中平部長の最も力を注ぐ点は從來の法規解釋偏重の態度を改め

一、國體本意の正確なる理解
二、日本精神の體得
三、台湾警察官の特殊使命の認識
四、常識の涵養
五、團體生活の訓練

を通じ形式内容共に真の陛下の警察官たるの素養を培はんとするもので、講習期間中は全部台中師範學校寄宿舍に共同宿泊せしめ、午前五時半起床同四十分点呼、同六時十分掃除洗面、同六時四十分より駈足にて台中神社參拜、同七時ラヂオ體操、同八時より午後二時まで講習と言ふ破天荒の企てであり、その成果に多大の期待が掛けられてゐる

高雄州下產組から 一萬二千餘圓を獻金

豫定の一萬圓を突破し

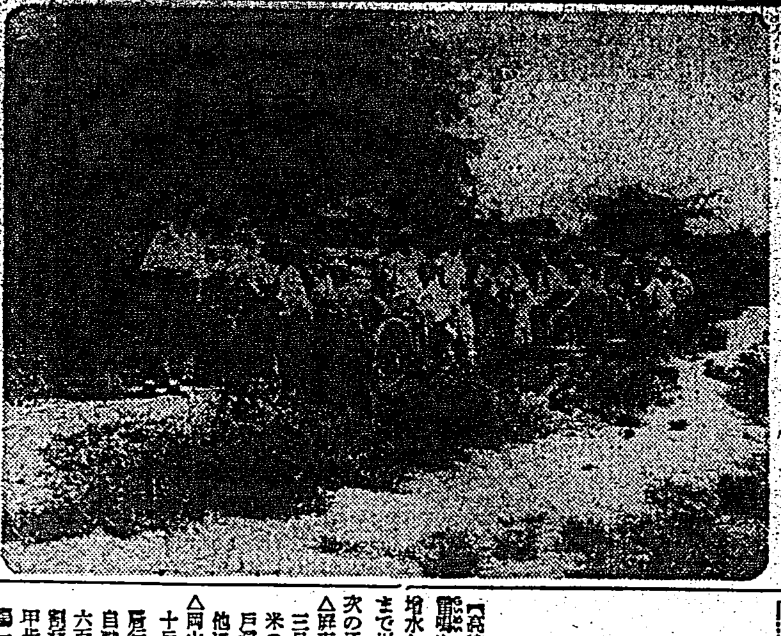
【高雄電話】高雄州下產業組合の國防獻金運動は州下六十五組合の自發的醵出によつて豫定額一万円を突破、總額一万二千六十二円に達し各組合より產業組合協會州支會に夫々送金し來つたので同支會では三日州兵事係を通し台湾軍司令部宛に獻金の手續きをとつたが各市郡別醵出額は左の通り

△高雄市二、七九五円△岡山郡一、二六〇円△鳳山郡一、〇四〇円△旗山郡一、八七五円△屏東市一、二三七円、△屏東郡八二〇円△潮州郡二、二四三円△東港郡一八〇円△恒春郡四二二円

屏東市民に飛機 大々的に獻金募集

きのふ內臺有力者が會合決定 席上一萬二千二百圓を醵出

【屏東電話】非常時局意識の高潮と共に屏東市の內台有志が大々的に國防獻金運動を起すべく一日市役所で打合會を開催したことは既報の通りだが、更に三日午後一時から市役所會議室に阿久澤、鳥井、李明道氏等有志十六名參集、宗藤市尹以下市役所幹部を混へ劉祺氏司會の下に具體的打合せを遂げた結果、當日の出席者を發起人として廣く內台の有力者に呼びかけ愛國精神の喚起に努めることとなり先づその皮切りとして出席の發起人より應分の獻金を求めたところ藍高川、李明道兩氏の一千五百円を筆頭に阿久澤、鳥井、李開山、林英良四氏の一千円その他の諸氏からも五百円、二百円、百円の申出あり立ち所に總額一万二千二百円に達するといふ好成績をあげた



青年團員の奉仕　屏東青年團員は屏東公學校校內の整地作業に奉仕勞銀を國防獻金する事となつた（寫眞は團員の作業振り）

公益社も呼應 臺北商工會の運動に

【基隆電話】基隆公益社では台銀保有金評價問題、同行發行超過限度擴張高の增額希望問題等に就き台北商工會の運動に相呼應して起つこととなり二日夕刻運動合流の賛成電文を發した

北支事變映畫 新竹州下を巡廻

【新竹電話】新竹州國防義會では左記日程により州下各市郡にて北支事變ニュース其他の巡廻映畫公開をなす事となつた、フイルムは台日ニュース五卷、北支事變ニュース三卷其他である

大溪郡十五日、桃園郡十六日、中壢郡十七日、新竹市十八日、竹東郡十九日、竹南郡二十日、苗栗郡二十一日、大湖郡二十二日

愈よ法制局に廻る 臺灣の三律令案

農會、畜產會は二級制を確立 競馬には嚴重な監督を實施

台湾の畜產並に馬產獎勵に劃期的變革を齎さんとするための法制即ち台湾農會令、同畜產會令、同競馬令の三律令は昨年或は一昨年以來殖產局と拓務省との間に周到な研究を續けた結果昨今漸く成案が出來上つたので、近く產金法に關する用務を帶びて上京する殖產局佐藤事務官が右三律令案を携行し拓務省を經て愈々法制局に廻付することとなつた、台湾農會令といふのは最高機關として總督府に台湾農會（會長は後述の畜產會と同樣總務長官か）を設けその下に各州農會を置くといふ二級制を確立するものであり、台湾畜產會は從來農會の事業の一部門たりし畜產だけを切離し各州單位に畜產會を組織せしめ之に法人格を與へ（從來の畜產組合及び州聯合會は何れも私的團體）その上に全島を統括する台湾畜產會なるものを設置すること前述の農會と軌を一にする、最後に台湾競馬令が愈々實施される段になると競馬の主催團體（各州畜產會となるか）開催回數及月數、拂戾し配當金、出場馬種、競馬場施設方式等につき嚴重な制限が設けられ、他面馬券賣上金の一部を國庫に納付せしめてこれを馬產獎勵費に充當するといふことも明確に規定される譯である

ニユース映畫會 何處も盛況を極む

【宜蘭電話】台北州國防義會主催の蘭陽地方に於ける事變ニユース映寫會は降雨の為一日順延され二日夜蘇澳を皮切りに蘇澳公會堂で開催されたが觀衆は場外に溢れ非常な盛況を示した次いで三日夜羅東公學校講堂での催しも非常な賑ひを呈し盛會であつた館詰の觀衆は次々に寫し出される皇軍の勇壯なる活躍實況を見て深く感動した、引續き四日夜は宜蘭公會堂で同地方最終の映寫會を開催の筈

高雄州下一帶の 暴風雨被害甚し

三日正午迄の被害狀況

【高雄電話】高雄州下は二日夜來颱風を伴つた暴風雨襲來し各河川增水して被害續出したが三日正午まで州警察部に達した被害狀況は次の通り

△屏東署　獅子埔溪增水一丈二尺三日午前七時万年溪下流約二百米の左岸堤決潰、附近住家六十戸浸水三尺に及び住民は何れも他に避難した

△岡山郡　住家倒壞一戸、浸水二十戸、道路浸水岡山阿蓮間、二層行溪頂茄萣間各六十間、乘合自動車運行不能、陸稻倒伏四千六百甲步、出穗期のため二、三割減收の見込み、水田浸水七十甲步、落雷被害阿蓮庄阿蓮[illegible]一棟破損、警察電話柱二本折損護岸崩潰、赤崁堤岸百間

△鳳山郡　住家浸水二十八戸、甘蔗倒伏百十四甲、公衆電話折損二本、警察電話線切斷三ケ所、之がため九曲堂外二派出所間の通信不能、溺死者一名

△旗山郡　山手方面の交通杜絶、道路決潰二ケ所

△屏東郡　住家全壞一戸、浸水二百戸、道路決潰二十一ケ所、河川增水交通杜絶六ケ所、落雷被害、非住家一棟全燒

△潮州郡　住家浸水十二戸、芭蕉折損八百五十本、甘蔗折損一甲五步河川增水交通杜絶七ケ所

△東港郡　道路決潰一ケ所、水田浸水二百五十甲、警察電話線切斷二ケ所

浸水家屋 二百七十戸

臺南州下の風雨被害

【台南電話】台南地方は二日夜來物凄い豪雨に襲はれ夜に入ると共に益々狂暴を加へ漸時荒れ狂つた午後十時頃からは風速十八米と言ふ暴風まで吹きすさび三日午前十時までに於ける台南測候所の測定によると雨量累計百四十粍九と言ふ大記錄を現出するに至つた、この爲め州下の被害は相當甚大に上つてゐる、三日正午までに州警務部に到達した被害速報によると全州下を通じて浸水家屋二百七十五戸（一尺乃至三尺）山崩れの為めの道路埋沒千三百間、道路決潰（關子嶺のみ）二ケ所廿間、浸水田畑七百甲步、橋梁流失一ケ所、自動車運行杜絶六ケ所であるがその他台南市近郊に散在する虱目魚堀は池水氾濫の為め養魚が堀外に流出し相當被害ある模樣

長谷川長官から 鄭重な感謝狀

新竹州民大會にあて

【新竹電話】去七月十五日夜新竹公會堂に開催の州民大會にて北支事變關係軍部に對し感謝と激勵電を發した所三日長谷川第三艦隊司令長官より新竹州民大會あて左の感謝狀が來た

拜復今回の事變に際し早速熱誠あふるる激勵慰問を賜り感謝にたへず將兵一同其職責の愈々重大なるを自覺し堅實なる銃後の守りに信倚し元氣旺盛任務達成に万全を期しをり候

花蓮港廳下の國防 獻金三千圓に達す

【花蓮港電話】北支事變勃發以來廳民の至誠奉公の念は隨所に現れ國防義會又は各支廳に國防獻金の申込をなす者頗る多く最近までの獻金總額は既に約三千円に達し尚續々增加の傾向にある

南澳社の蕃人が 國防獻金五百圓

慰問金二百五十圓も募集し 本島人に衝動を與ふ

【蘇澳電話】台北州蘇澳郡南澳社蕃人は現下の北支時局に鑑み高砂族として「御國のために御奉公するはこの時なり」と柑子頭社蕃人を糾合して金五百円を國防獻金、二百五十七円を北支慰問金として集める等報國の血をわかしてゐるが、他の蕃社も之に呼應して續々獻金慰問金の取纏め中で、蕃人のこの眞面目なる氣持は強く一般本島人方面を動かしてゐる

船運賃の値上げは 結局生產者に影響

十月頃迄靜觀し協定したい 郡聯合會副組合長談

バナナ運賃 値上げ問題

【台中電話】台灣青果同業聯合會では船會社の八月一日よりの運賃値上通告に對し寄々協議をなした結果當分の間靜觀 態度を執る模樣で船會社の要求に對し聯合會副組合長郡氏は左の如き意向を漏らした

大體十二年一月より十二月までの運賃は昨年の十月に協定したものでその當時は何も言はずして本年五月になつてから八月一日より一割五分値上げを通告して來た、契約期間中値上げした前例は聞かない値上げは双方の協定に俟つべきもので一方的に勝手なことを言つては當方としては豫算や計畫も全然出來なくなる、そも〳〵海運界は近年は好景氣となつたが傭船料や石炭の運賃は七月に入つてから下向きとなつて來たが北支事變でよくなつたとは言へ何時まで續くかは解らぬから値上げの基礎を何處に置いてゐるか見當がつかぬまあ八九月の傾向を見て十月になつて冷靜な頭で來年の運賃の協定をしようと思つてゐるバナナは近年增產はしたが包裝箱や生產費は昂まる一方で賣値は値上げ出來ず剩へ一割五分約四十五万円の運賃値上げは結局二万人の生產者へ轉嫁されるので生產者が可哀想です値上げに應じなくともバナナは積まない訳には行かず共處には三ケ年間の契約があるので心配はないが値上げは生產者の為め何んと言つても應じられないと考へる

新竹州の河川 一齊に增水

あちこちに小被害

【新竹電話】二日夜來の豪雨は新竹州下に於ては各河川とも相當增水し頭前溪流域の新竹郡六家庄鹿寮堤防の如きは剩す所一尺近くになり、決潰を免かれ附近住民を避難せしめた程であつたが、浸水少かつたため事なきを得、其他道路破損、橋梁流失等多少の被害はあつたが大した事はなくただ竹東郡竹東街の吳阿氏花（三七）及びその三男阿月（一）が二日午後四時頃增水の頭前溪を徒涉せんとして激流に押流され行方不明となつた

士林分室管內の 浸水七百五十戸

壓死者二名を出す

【士林電話】二日夜の暴風雨に際し士林分室では午後九時全警察官を召集、十時管內の巡視を了すると共に壯丁團、街役場吏員と協力して警戒に任じたが[illegible]頃には警察電話各線とも不通、更に鉄道縱路各所に土砂崩壞起り三日午前二時街役場の非常サイレンを吹鳴して街民を警戒せしめテツパイを作つて三家族十四名を避難救助、之等のため炊き出しを行つた、中でも同街林子口、外雙溪方面の出水最もひどく一面に泥海と化し草山道路の如きは五、六尺に達するなど街民は戰々兢々の有樣で非常報告に接した七星郡花輪警察課長、石上警務主任は巡查數名を帶同して午前四時士林に來援した、判明せる被害狀況左の通り

土砂崩壞による壓死二名、浸水家屋七百五十四戸、破壞家屋十四戸、その他家畜の被害甚大の見込み

空瓶奉公　員林愛國少女團員百名は北支出征兵士慰問金募集のため各戸から空瓶を募り一千本の代金十二円九十七錢を慰問金として三日本社に寄託した

羅東郡民の赤誠 六千圓を突破

各所に獻金美談續出

【羅東電話】重大時局に鑑み羅東郡民の愛國の赤誠により三日まで郡當局に提出した國防獻金及び慰問金總額は六千円を突破し關係者をして痛く感激せしめてゐる、此中國防獻金は二千二百円、殘りは慰問金である、事變勃發以來郡民の熱誠溢るる獻金美談が續出してゐる、殊に羅東座主藍錫裕氏は國防獻金として劇團を招じて二日間の入場料百円、蕃地トールイ社男女青年團員は生活費を節約して慰問金として二十円をそれ〴〵獻

人工受精に成功か

二頭の中一頭は受胎したらしい 本田臺東農會技手談

【台東三日發】台東廳農會では既報の如く農會直營のタバラホウ牧場で飼育中の牝馬二頭に對し去る七月四日本島最初の人工受精を實施、その後の結果につき非常な興味をもつて期待されてゐたが三日本田農會技手は左の如く語つた

人工受精試驗の對象となつた二頭のうち一頭は一ケ月を經過した今月の狀況から見て受胎したものと思はれ大いに期待してゐるが他の一頭は失敗したものと望みを斷つてゐる、尚それらの原因については目下種々研究中であるが此の試驗結果に愈々成功の確信を得れば今後の馬產計畫に資する所大なるものがあるので更に機會ある每に試驗を續行して是非成功せしめたいと努めてゐる

連行の途中暴行 警官に一擊を加ふ

消防組員二名が協力追跡し 鑿を揮ふ犯人を逮捕

【台中電話】二日夜九時二十分頃台中市橘町派出所佐々木巡查が市內巡行中台中驛前ガレーヂに際し乘合バス內で擧動不審の一本島人男が手早く風呂敷包を窃取せんとしたのを檢擧署に連行する途中市內寶町小川公樂堂亭仔脚に差掛るや右被疑者は風呂敷包を以て巡查の前頭部目掛けて一擊を加へた所同巡查は風呂敷包の中のガラスで前頭部に負傷し昏倒せるを見て逸早く逃走したが折柄台中消防組長調氏母堂逝去の為め同氏宅にて通夜中の消防組員森小次君外二名が協力して追跡したが逃げ惑ふ犯人は市內寶田商店に飛込み鋭利な鑿を揮り廻して抵抗をなした

新竹倉庫信組 近く創立總會

【新竹電話】新竹市の商工業者を以て創設される事となつた新竹倉庫信用組合は愈々申込も定つて目下第三手續き中であるが加入者は百六十一名申込口數五百七十七口一口廿円で[illegible]本組合設立の曉は新竹商工業者に多大の利潤を齎すものと期待されてゐる

大武溪增水し 自動車不通

【台東三日發】台東廳下大武地方は二日夜來の豪雨に大武溪增水し自動車の通行不能となつたので台東自動車會社では三日朝より同社の鐵線索を利用、此の間を徒步連絡にて南廻り自動車の交通をとつてゐる、尚高雄州管內の壯丁溪附近には各小溪が出水して自動車の交通杜絶の模樣である

國防獻金

△台北城北分會では一日台湾神社に於ける國威宣揚祈願祭の日同社に獻金箱を設け、參詣人よりの獻金合計百四十円六十八錢を憲兵隊に持參した

△市內樺山小學校五年生毛利桂子さん、四年生吉田喜子さんの兩人は文房具を買つたお金四円を國防獻金にと同隊に持參

△市內榮町一ノ六天野氏は一期作の小作納金全部金百円を其の國防獻金に持參した

調進氏母堂逝去

【台中電話】台中消防組長調進氏母堂ショウさんは二日午後七時自宅にて逝去した享年七十告別式は四日午後四時より台中齋場にて執行される

石碇公學校同窓會

石碇公同窓會總會は八日午前九時より同校にて本年度同窓會總會を開催する由、猶當日は北支事變に活躍する皇軍の武運長久祈願と慰問及皇紀二千六百年祭の記念事業等を協議し餘興として福引其他（會費金二十錢持參のこと）

國防獻金二千圓

材木商會員から

【台南電話】台南市港町二ノ二三五台灣材木商聯合會員一同は非常時局に鑑み金二千円を國防獻金することとなり三日代表者蘇錦敏氏が市兵事係に提出した

ロータリー俱樂部

きのふ例會

台北ロータリー俱樂部では三日鐵道ホテルに例會を開き關會長司會の下に木村泰治氏の郡山俱樂部チヤーター・ナイト出席報告の外次の演說あり午後二時半散會した

時局と放送戰　深川繁治

地方色 基隆

發寶町大火の跡は愈々支那人床屋を除いて聯合し建築組合を通じて低利資金の融通をうけ三階コンクリートの堂々たる店舖をつくる由基隆電氣商會が商工銀行より土地の買收をうけ交渉話は具體化するのである▲基隆電氣の牧野氏はこれで三回目の火難とあるから氣の毒、北原書店の保險金は某代理店で掛金を本店に納付しなかつた為一寸トラブルを起してゐると云ふがこんな事は早く片付けさせたい▲火事と云へば一日朝の濱町火災で消防組が組員召集の連絡電話をかけようとした所モシ〳〵[illegible]出ないのでヤキモキしたとある、近く消防組から郵便局に苦情を申し込むさうだから諸嬢よ注意ありたし▲ミナトで目下論議されつつあるのは支那籍になつてゐる變態船入船の事だ、時局柄國旗だけでも支那籍になつてゐる事は心もとない、現に先月中旬航驗號の日本人乘組員が危險手當要求の問題を起した程である、全部台灣に船籍を移させて稅金だけでも儲ける工夫は出來ないものか▲この節の燈火管制の夜南地區分團本部には陳瑞氏、何斷、許梓桑、張士文氏等同風會問題で中立、何派、反對派と雁上に上つた人々がずらりと並んでゐた、顏を見せるだけでも結構である

本社ニユース映畫 新店庄で公開

台北州文山郡新店庄では非常時局の喚起と北支事變の實況を庄民に徹底し國防充實の關心を促し度いとの目的で來る五日午後七時より文山郡役所構內にて左記本社提供に係るフヰルムをも映寫し一般の觀覽に供することになつてゐるので多數參觀を希望してゐる

△台日發聲ニユース五卷△日本民謠舞三卷△台日特輯號一卷△國旗を尊重しませう一卷△守れ大空二卷△拓け滿蒙日本の使命一卷△空襲對防空一卷

市職員のため 水泳講習會

新竹市營プール

【新竹電話】新竹市では市職員體育の向上と活動力の增進とをはかる為め六日より十七日までの十二日間に亘り市營プールにて水泳講習會を開催、講習者は市役所職員に限り講師には長田市教育課長が當る筈

今日の船

△印貨物船

▲出港

大和丸	前十時	門司	郵船
大球丸	後二時	福州	商船
すらばや丸	午後	那覇	同
△盛州丸	後四時	花蓮港	同
△石見丸	同		同

▲入港

△門司丸		高雄	郵船
香港丸	前六時	厦門	商船
すらばや丸	午前	高雄	同
△からち丸	午後	橫濱	同

▲在港

めなど丸	第十岸壁	商船
湖南丸	第十四岸壁	同

北支事變關係將兵 慰問金領收報告（三）

一金貳百円也　台灣正米市場組合殿、台灣米穀代行株式會社殿
一金壹百円也　台灣宇麻紡織株式會社殿
一金八拾円也　台灣宇麻紡織株式會社社員一同殿
一金參拾円也　同　中島道一殿
一金七拾円拾八錢也　台灣宇麻紡織株式會社從業員一同殿
一金壹百円也　士林台灣製紙株式會社社員及從業員一同殿
一金九拾參円也　台灣社會教化指導者講習會（第一部）講習員九三名殿
一金五拾円也　台灣米穀移出商同業組合殿
一金五拾円也　日本奇藝三松一座殿
一金貳拾円也　[illegible]殿
一金貳拾円也　持木壯造殿
一金拾七円也　竹　巴殿
一金拾円也　竹山內線妓　仲居
一金拾円也　宮內竜一殿
一金拾円也　倉岡彥助殿
一金拾円也　高雄ゴルフ俱樂部人夫二七名代表者球場監督姜永武殿
一金參拾壹円也　[illegible]會殿
一金拾円也　東京睦會殿
一金拾円也　齋藤万吉殿
一金六円七拾貳錢也　[illegible]殿
一金貳円也　坂本一枝殿
一金五円也　平野區、日向武夫殿
一金貳拾円五拾五錢也　商工銀行基隆支店同[illegible]出張所一同殿
一金貳百四拾四円參拾錢也　[illegible]同殿

內訳（敬稱略）

[illegible]

一金貳円拾八錢也　桃園第一公學校高等科一年生い組一同殿
一金拾貳円五拾參錢也　[illegible]殿
一金四拾參円五錢也　[illegible]殿
一金四円八拾壹錢也　[illegible]公學校同窓會員一同殿
[illegible]

臺灣日日新報社

嘉なかだち

男子

店員入用

募集

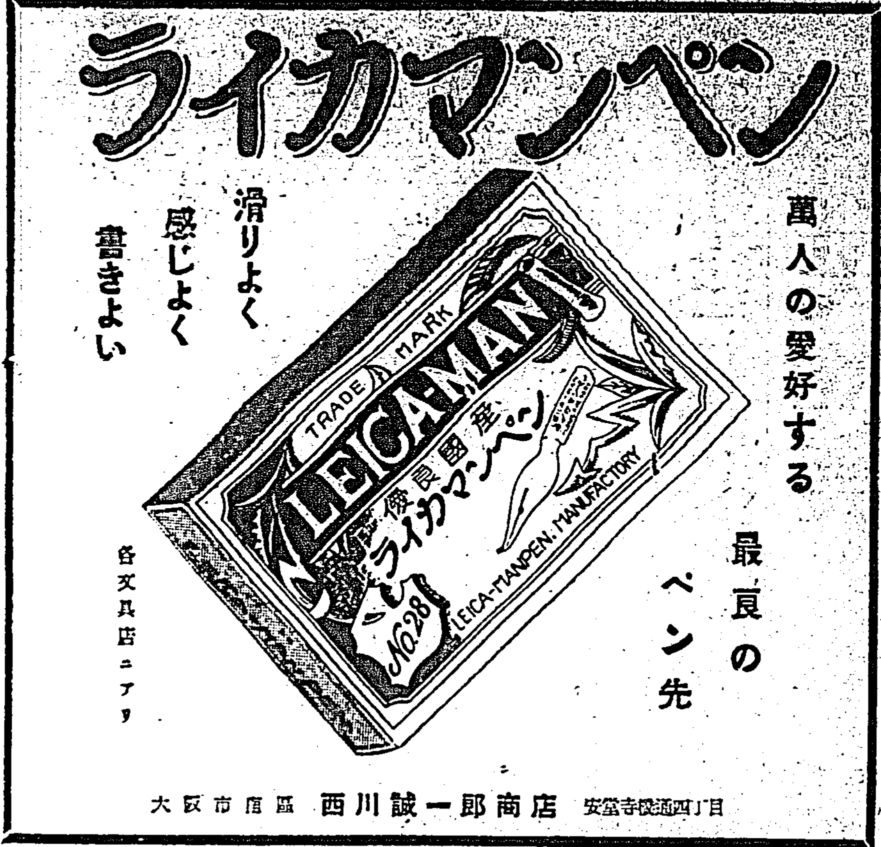
讓齒科醫院

電話商品券

中古シンガーミシン讓り度

銃砲は精選の 金丸に限る

鶴 金丸銃砲店


TRADE MARK
LEICAMAN
優良國産
ライカマンペン
No.28
LEICA-MANPEN. MANUFACTORY

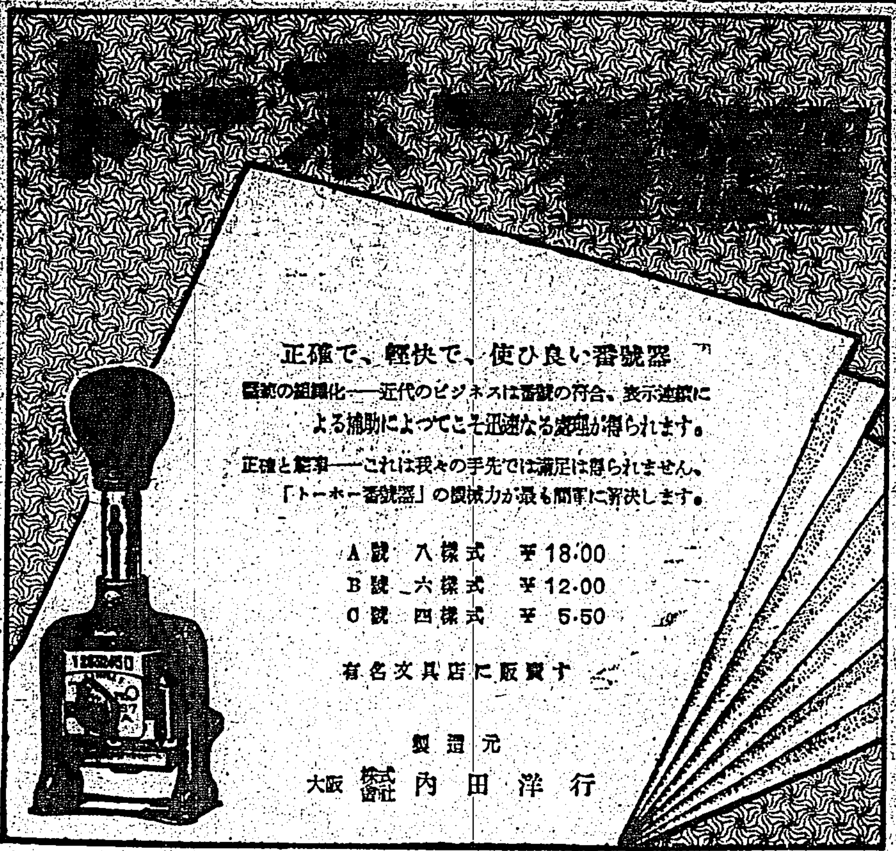
ライカマンペン

萬人の愛好する最良のペン先

滑りよく
感じよく
書きよい

各文具店ニアリ

大阪市南區　西川誠一郎商店　安堂寺橋通四丁目



トーホー番號器

正確で、輕快で、使ひ良い番號器

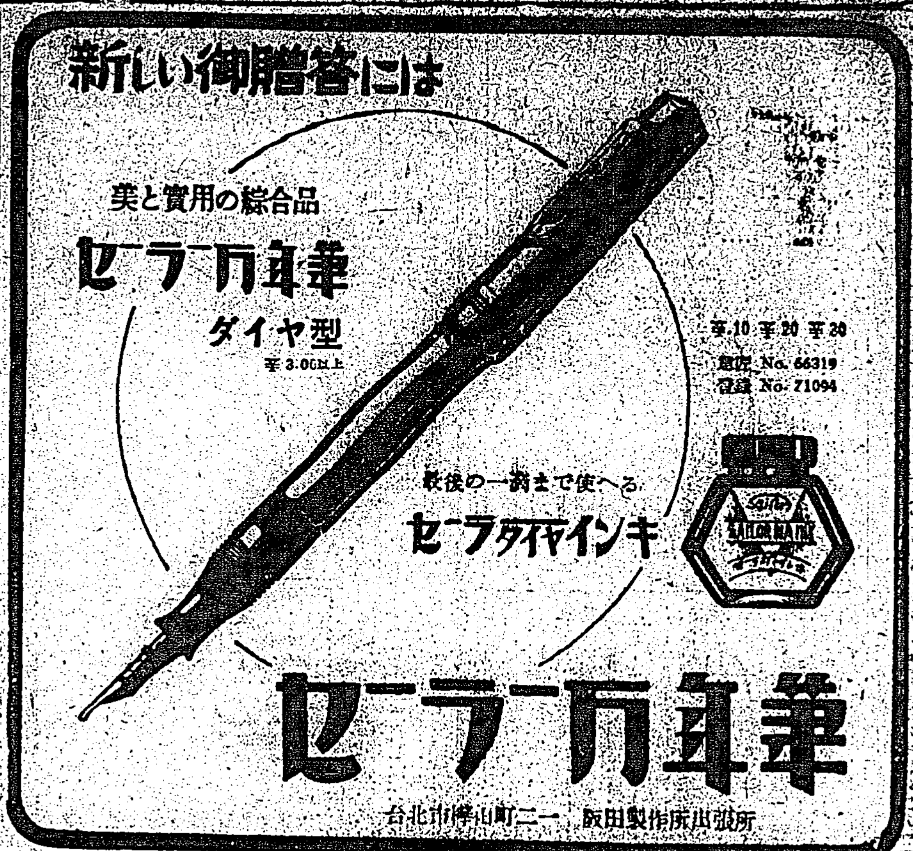
番號の組織化——近代のビジネスは番號の符合、表示連續による補助によつてこそ迅速なる處理が得られます。

正確と能率——これは我々の手先では滿足は得られません。「トーホー番號器」の機械力が最も簡單に解決します。

A號　八桁式　￥18.00
B號　六桁式　￥12.00
C號　四桁式　￥5.50

有名文具店に販賣す

製造元
大阪　株式會社　内田洋行



新しい御贈答には

美と實用の綜合品

セーラ万年筆

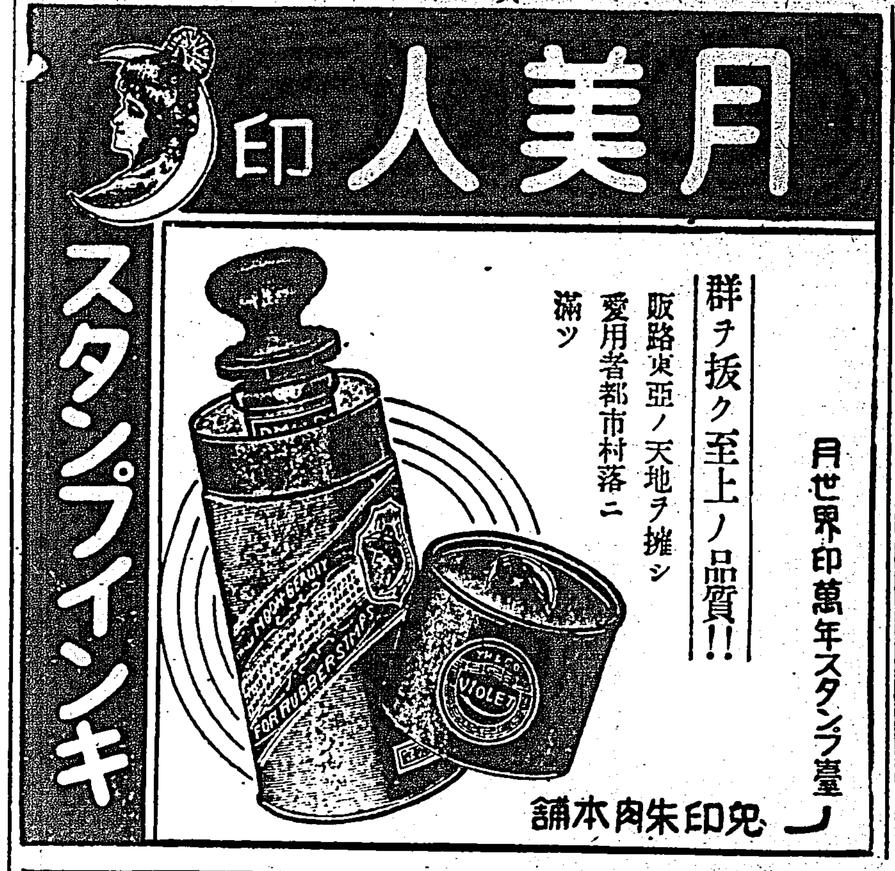
ダイヤ型
￥3.00以上

￥10 ￥20 ￥30
特許 No. 66319
登錄 No. 71094

最後の一滴まで使へる
セーラダイヤインキ

セーラ万年筆

台北市樺山町二一　阪田製作所出張所


FOR RUBBER STAMPS
VIOLET

月美人印

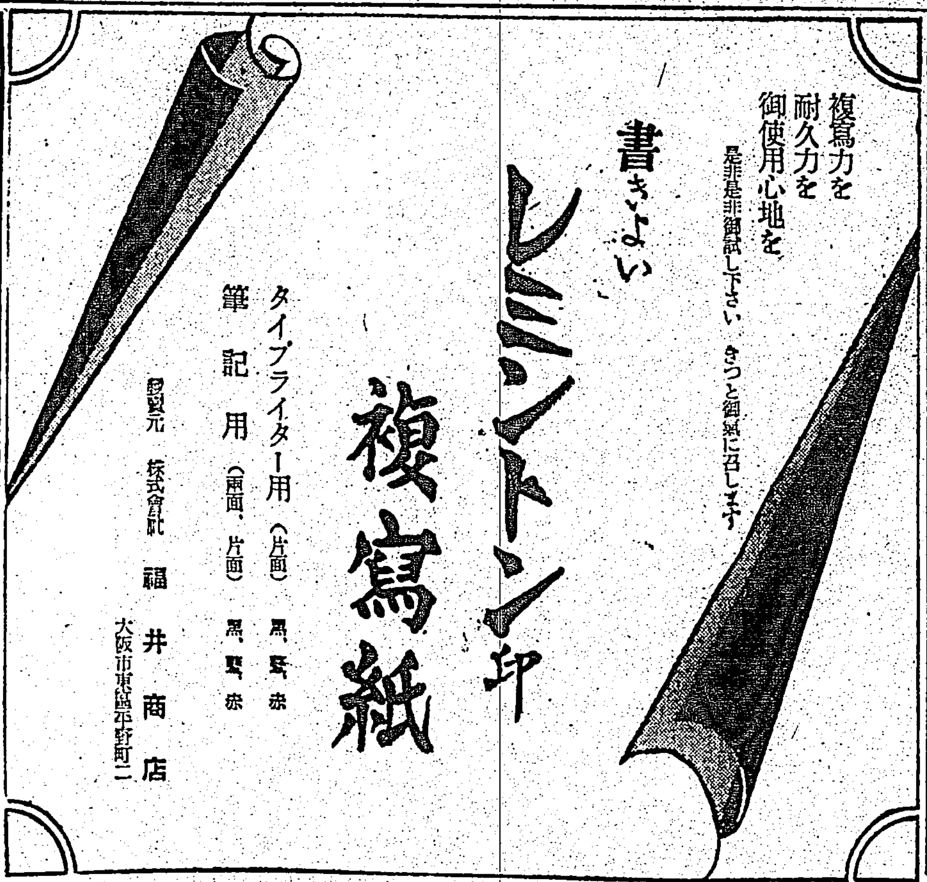
スタンプインキ

月世界印萬年スタンプ臺

群ヲ拔ク至上ノ品質!!

販路東亞ノ天地ヲ擁シ愛用者都市村落ニ滿ツ

兜印朱肉本舖



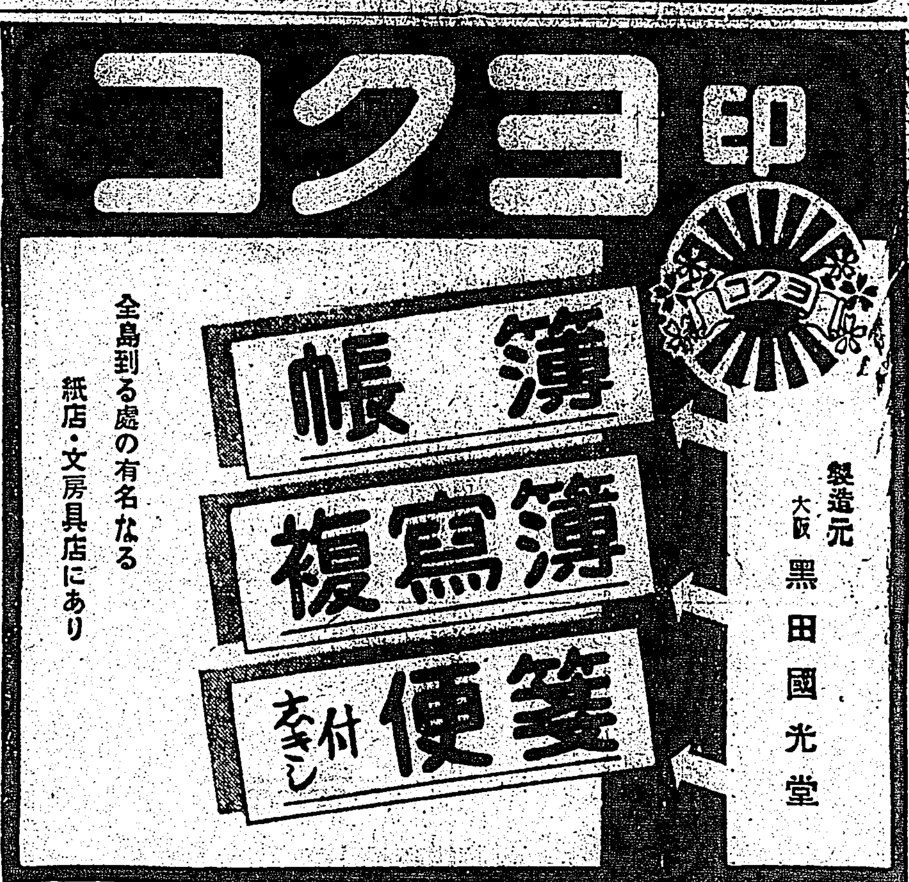
複寫力を
耐久力を
御使用心地を
是非是非御試し下さい　きつと御氣に召します

書きよい

レミントン印　複寫紙

タイプライター用（片面）黒、紫、赤
筆記用（兩面、片面）黒、紫、赤

製造元　株式會社　福井商店
大阪市東區平野町二

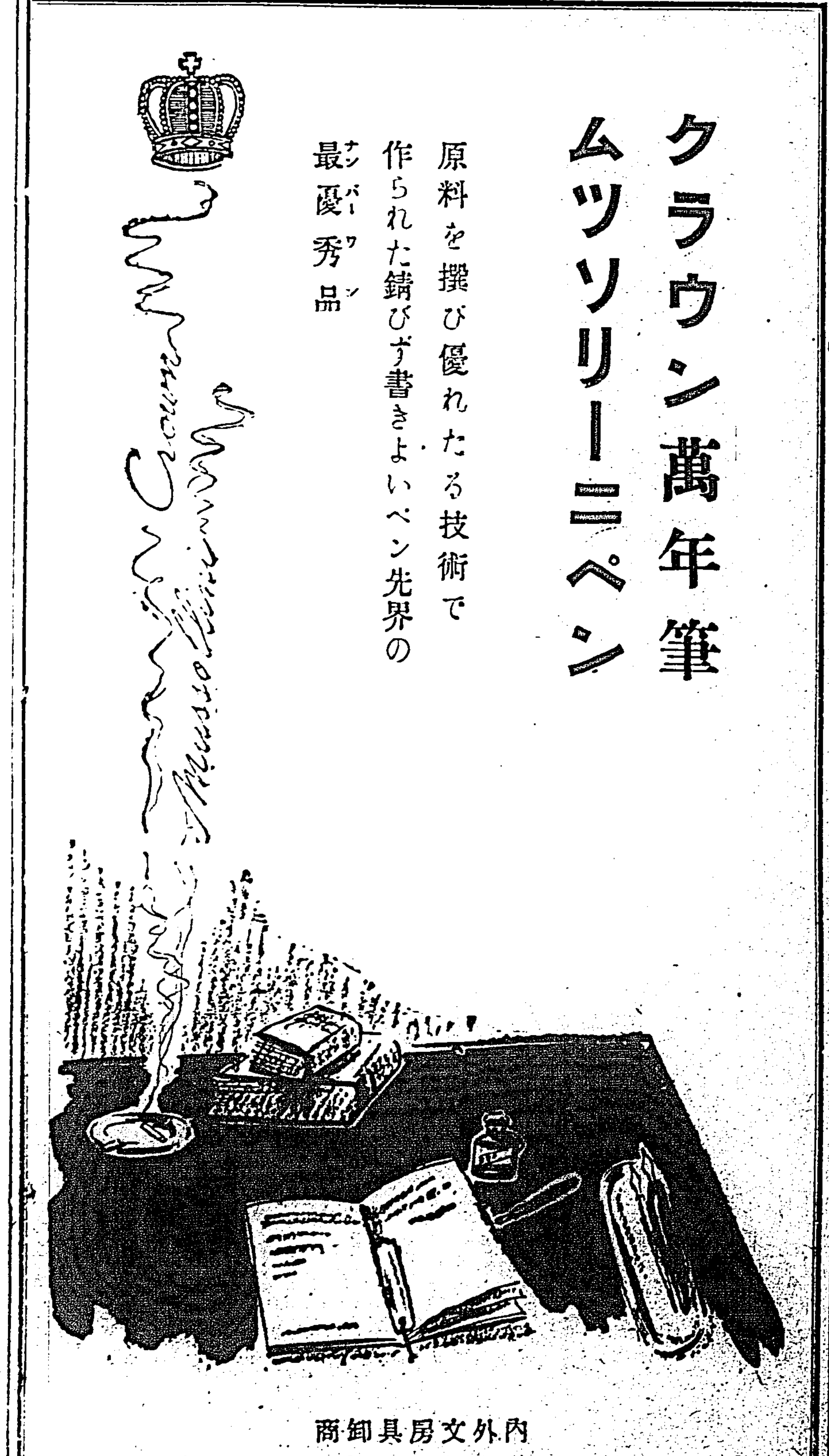


コクヨ印

帳簿
複寫簿
便箋　付きし

全島到る處の有名なる紙店・文房具店にあり

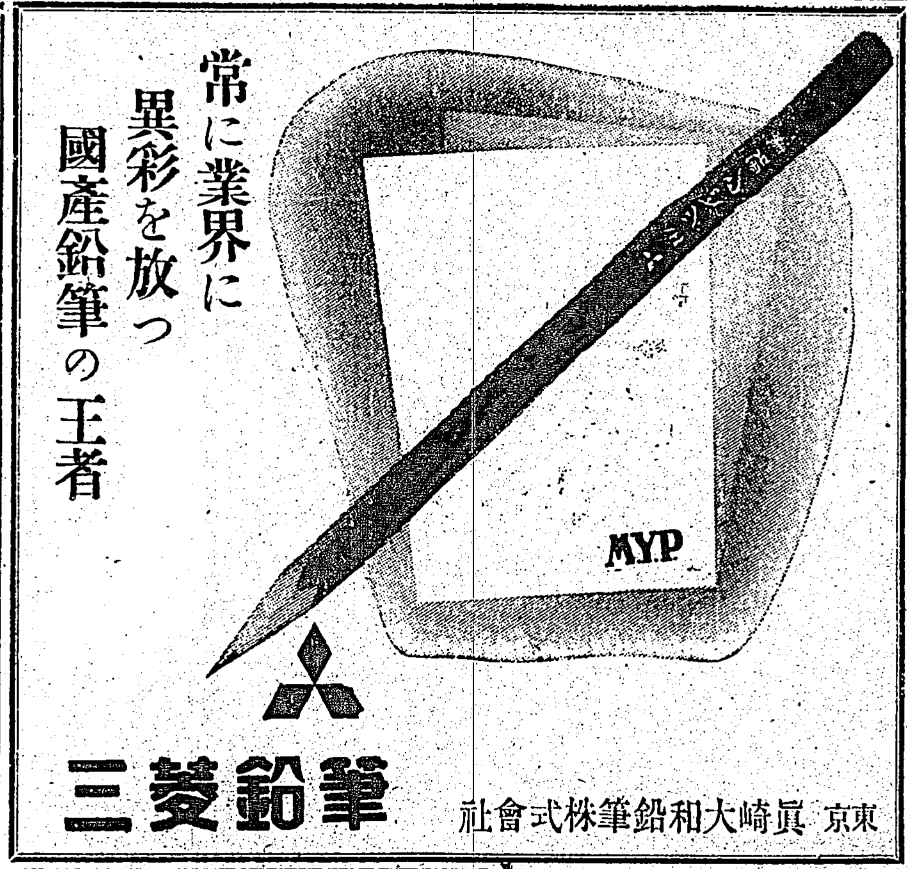
製造元
大阪　黒田國光堂



クラウン萬年筆　ムツソリーニペン

原料を撰び優れたる技術で作られた錆びず書きよいペン先界の最優秀（ナンバーワン）品

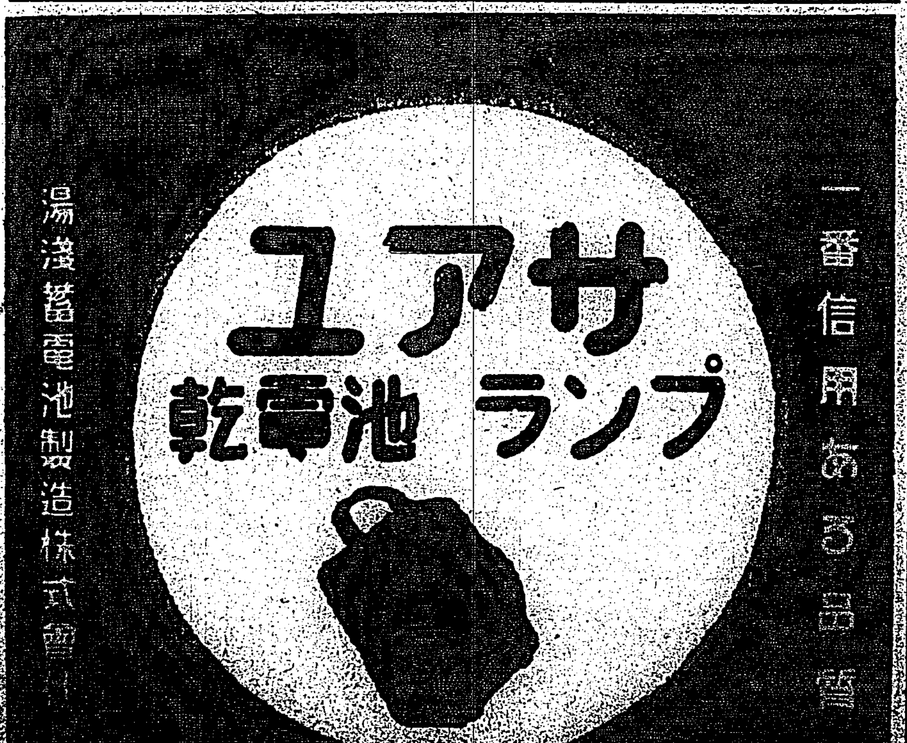
内外文房具卸商
發賣元　合資會社　澤井商店　大阪



常に業界に異彩を放つ國産鉛筆の王者

三菱鉛筆

東京　眞崎大和鉛筆株式會社

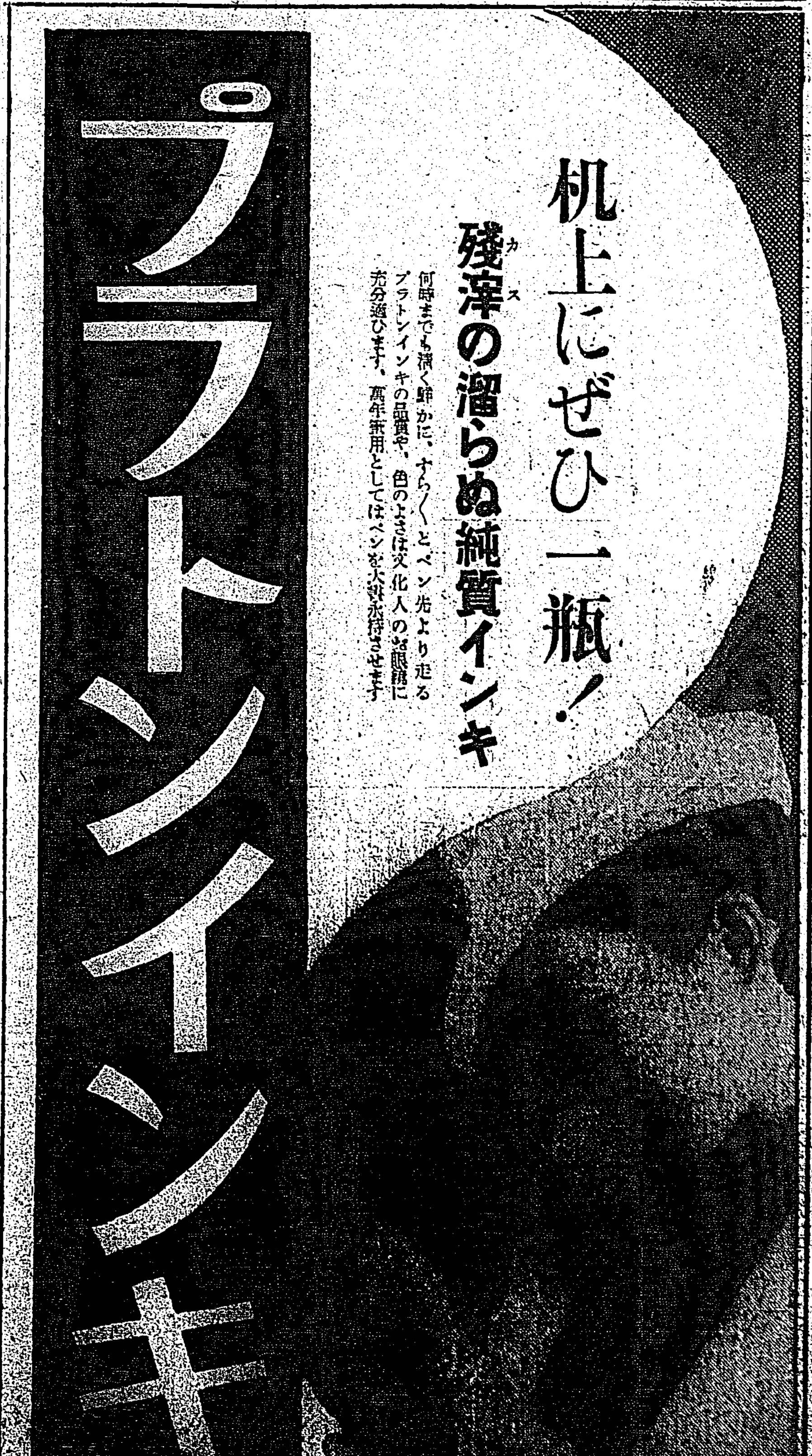


ユアサ

乾電池　ランプ

一番信用ある品質

湯淺蓄電池製造株式會社



プラトンインキ

机上にぜひ一瓶！

殘滓（カス）の溜らぬ純質インキ

何時までも清く鮮かに、すらすらとペン先より走るプラトンインキの品質や、色のよさは文化人のお眼鏡に充分適ひます、萬年筆用としてはペンを大變永持させます

"比較的資力ある人に背負つて貰ひ度い"
賀屋藏相が増税打明け話

【東京三日發本社特電】酷熱の北支の野に進む正義の日章旗のため國防獻金に、銃後獻金に、或は慰問袋、貯金献納に銃後の赤誠は日毎にもり上がつてゐるが、二日政府は國民各々の確信より强く非常時局を頭腦に入れ襟を引締めて之を乘切る意氣で一億円の増税を決定、向ふ一ヶ年間の實施を發表、特別議會通過次第遲くも來る十月頃までには實施されることになつた、大衆生活を脅かすことなく財政の基礎に罅を入れぬ樣、しかも「無駄を省いて質實堅固に生活を忍んで」といふ親心に為政者は心を碎いた、增税案盛込みの親、賀屋藏相は二日夜官邸で增税苦心の打明け話をした

物價も上つてゐるし事變の野に家の柱を送つてゐる人もありませう、少しでも大衆には輕く餘力のある層にと狙ひました、その上時局への理解を出來る丈深めて皆が緊張した生活をして行く樣に、まア平たく言へば銃後の愛情を一層深めて戴くために國防獻金の負担の公平化とでも言ひませうか、さういふ意味合ひを含んで戴きたいのです、今のところ發表の通り砂糖とか言つたものは生活必需品ですからさう言つたものは全部避けました、第三種所得税は最低納入者年收千二百円に對して僅に税金八十六錢の引上げとなる譯で蝗と惡疫の戰地で銃を執つてゐる人々の事も考へて國運伸張のため我慢して戴きたい、比較的資力のある方達で背負つて戴かうといふ考へでした

香月駐屯軍司令官
窮民救濟に十萬元
天津治安維持會へ寄贈

【天津三日發同盟】香月駐屯軍司令官は今次事變に依る平津地方の窮民救濟のため三日天津治安維持會に銀十萬元を寄贈した

在京の半島人有志
徵兵令施行方を請願
皇軍の活躍に蹶起し

【東京三日發本社特電】東洋平和確保の為め敢然起つ平津の野に聖なる正義の戰旗を飜ける皇軍の活躍は遂に半島人をも蹶起せしめ、在京半島人有志は三日午前麹町本願寺に會合し獻金の決議、國家非常時に際し在京半島の出身者も挺して獻身する能はず即時徵兵令施行され度し若し實現困難なれば志願兵制度を採用され度しとの請願をなし國民協會の幹事長李元錫氏等は直ちに貴衆兩院議長を訪ひ右請願文を手交した

在臺の半島人
皇軍に慰問品
愛婦臺灣本部を通じて

在台朝鮮人會聯合會では北支事變が起るや祖國の為め全島各地人より慰問品を募集中の所、四百七十個（總額約九百円）が集り三日午後聯合會總務[illegible]、副會長[illegible]兩氏代表となり右慰問品を愛國婦人會臺灣本部に寄託し北支將兵に贈つた

銃後の赤誠
海軍への獻金も激增
海軍武官室取扱ひ

北支事變このかた國防獻金に或は恤兵金にと銃後の赤誠は異常な數字を示して居るが海軍武官室取扱ひのこれ等の金額も左の如く多額に上つてゐる

海軍國防獻金（七月廿一日より卅一日迄の分）二〇〇円（松山自用車販賣利用組合）五〇円（愛國婦人會新竹分會）二三二三円四〇錢（台灣畜産組合聯合會新竹支會）三〇〇円（東港信用販賣利用組合）五円（台南初外ヤス）一、〇〇〇円（株式會社彰化銀行）一、〇〇〇円（台北州青果組合聯合會）卅円（高雄、阮朝吉）一〇〇円（新竹、[illegible]）一〇〇円（高雄、陳文超）一二五〇円（高雄、[illegible]）合計五千二百六十八円四十錢

海軍恤兵金（七月五日より三十一日迄の分）四七円八五錢（台中幸愛國少女團）一五円（台中、島海元人）五〇〇円（高雄手繰網漁業販賣購買利用組合）合計五百六十二円八十五錢

"狂つても日本人"
松山の養神院患者から
皇軍將士へ慰問袋

[illegible]

を思ふと精神病者の吾々もぢつとして居られない、氣は狂つてもやはり日本人です、ささやかなものですが皆の手で作つた慰問袋を受取つて下さい」と云ふ意味のガタ版刷りの手紙が同封され、末尾に左の如く一患者の短歌が附加されて居た

△此の品は誰が手に入らむと思ひつつ勤めの暇に慰問品作る

△ささやかなる贈物にしあれど吾等のまごころ汲みて受取りくれぞ

△此品を作りし人には狂ひたる患者もあれるぞ狂ひたる人も努々しくて針運べるぞ

△狂ひたる人も御国を思へるぞますらをの君よ皇国の人柱たれ

△南の国に我居り遙かに北支那に戰ふ諸士の武運を祈る

國防義會に寄附

台北市兒玉町三ノ八山本木松氏は時局に鑑み、台北州國防義會の活動を感謝し、金百円を同會に寄附した

臺北市各地區防衛團の綜合訓練

台北市各地區防衛團では三日より第一次綜合訓練を開始、台北市城北地區防衛團がトップを切り、三日午後一時から建成小學校に集合し實戰さながらの大活躍に部下の非常時を反映し好成績を收め同六時終了した【寫眞上は大場北署長の訓示　下は太平町四丁目十字路附近の防毒作業】

天津の白系露人
ソ聯領事館に侵入
日高參事官に抗議

【南京二日發同盟】駐支ソ聯大使ボゴモロフ氏は二日午前十時我が大使館に日高參事官を訪問し「白系露人の天津總領事館侵入事件」に關し口頭をもつて左の如き抗議を行つた

在天津スミルノフ領事よりの報告によれば日本人を混へた白人の一隊は一日夜ソ聯總領事館に侵入し公文書を押收し之を運び出した、又領事館前の支那公安局は日本軍に占據されてゐるので至急右行為を停止するやう日本に通告を乞ふ

之に對し日高參事官は未だ何等の公報に接してゐないので現地に照會した上更めて返事する旨答へた

侵入事件は
白赤の紛爭
日本は無關心と
重光大使抗議を一蹴

【モスクワ二日發同盟】外務人民委員部は白系露人の在天津ソ聯總領事館侵入事件に關し二日東京駐剳デイーチマン代理大使に對し日本政府へ抗議方訓電すると共に重光大使の來訪を求め同樣抗議を提出した、重光大使はこれに對し左の理由を挙げてソ聯政府の侵入犯人處罰要求を一蹴したと云はれる

一、事件は日本軍の統制下にない天津の旧ロシア租界に起つたものである

一、侵入者は全部ロシア人であり戰鬪で混亂狀態に陷つたに乘じ白系露人が勝手に行動したものらしい

一、當時に於いても日本軍は專ら秩序の回復を目標として努力した

尚重光大使は記者團に對し左の如く語つた

事件が日本の諜報機關の計畫したものだといふのは全く日本を誣ふるデマに過ぎず純然たる赤白ロシア人間の鬪爭である、日本はロシア同志の紛爭には無關心である

我軍は無關係
駐屯軍某將校談

【天津二日發同盟】ソ聯タス通信社は天津ソ聯總領事館に對し日本側が襲撃を行つた旨を傳へてゐるが駐屯軍某將校はこれを一笑に附し左の如く語つた

再三再四聲明した如く我方は外人の生命財產は十分に保護尊重してゐる、ソ聯總領事館襲擊といふが如きことは絕對にあり得べからざることで殊にこれを我軍に結び付るが如きは甚だしき侮辱である、支那軍の作戰根據地以外は斷じて攻撃せざる我軍の方針は完全に徹底してゐる、本報道は日ソ關係を惡化せしめんとする作為的策動と見る外ない

"末の娘と一緒に臺灣へ參ります"
古莊新軍司令官夫人語る

【東京三日發本社支局特電】三日午後三時半、議會の都合をみて高円寺の自邸に新任の古莊台灣軍司令官を訪問する、杉山陸相の元邸宅だつたさうで相當古びてはゐるが閑靜な邸宅である、門を入り飛石傳ひに玄關に着いた頃は早くも足音を聽きつけてか嫋子夫人が玄關に出て淑やかに記者を迎へた、記者はやや恐縮の態で挨拶と質問を發したに對し軍人の夫人らしく確かりした態度で大樣左の如く語る

今回計らずもあちらの方に赴任する事になりましたが今日は生憎く主人は不在で御座います、主人はあちらに再々旅行して居ります、この正月も行つて參りました、わたくしは東京の方に緣の深い方であちらへはもとより其他の方へも餘り出た事はありません、今度はわたくしと一番末の今年小學校にあがつた娘とが一緒に行くことになりました、あちらの氣候などに就いては經驗のある方から伺ひますとまあ今日位（東京の溫度は三日は九十四度）の暑さだと思へば大差ないさうで喜こんで居ります、出發は來る八日東京驛發と云ふことに定めて居ります、あちらへ參りましたら皆さんに御世話になる事でせうどうぞ宜敷く願ひます

女子青年團幹部
南部視察の途に

台北州下の各女子青年團の幹部二十三名は州教育課三屋囑託引率の下に三日夜行にて南部視察の途に上つた

出動準備の飛機
暴風雨に荒さる
颱風、江蘇省に襲來

【上海三日發特派員電】二日夜來江蘇省沿岸には近年稀な大暴風雨襲來し上海方面では目下しきりに荒狂つてゐる、沿岸地方は海上陸上とも被害甚大の模樣だが上海附近龍華、虹橋、杭州とも相當被害あり殊に杭州飛行場は格納庫にも損害をうけたが同飛行場所屬機が全部時局のため出動準備中だつたので飛行機もかなり損害をうけた模樣である

七星郡愛婦分會で
愛國少女團を設立
けふ北投東を皮切りに

本島に於ける女性の資質向上は少女の國民生活訓練からと台北州七星郡愛國婦人會分會では郡下各小公學校を單位として愛國少女團を設立し他日一家の主婦たり母たる日に處する素地を築き且つ時局の認識を一層銘記せしむるため次の日割によりそれぞれ結團式を舉げ追つて郡に於て聯合愛國少女團を結成する事となつた

結團式日割

△北投東愛國少女團—四日午前九時

△北投西團—四日午前十時半

△汐止東團—四日午前九時

△汐止西團—四日午前十時半

△關渡團—四日午後一時

△石牌團—四日午後二時半

△北港團—四日午後一時

△松山南團—五日午前九時

△松山東團—五日午前十時半

△松山西團—五日午後一時

△士林團—六日午前九時

△草山團—六日午前十時半

△社子團—六日午後一時

△內湖團—六日午前九時

△南港團—六日午前十時半

基隆水道の擴張
止むなく延期か
市は至急實現を切望

【基隆電話】至急充實擴張を要望されつつある基隆水道は市當事者の手により万里庄瑪鍊上流に大水源池を設けることとなり着々準備計畫中の所、この程總督府當局より時局柄新規事業はなるべく遠慮ありたしとの意向が傳へられ來年度實現の望は之によつて斷たれてしまつた、然し水道の擴張は市民の生活と切り離せぬものであり差し迫つた重要問題でもあるので之にも怯まず而も當局に至急實現促進陳情運動を續けることになつてゐる前期の水源池は三十一日來の雨でほんの僅かながら緩和されたらしく今の狀態ではさう急に憂ふべき問題を惹起するやうなことはない模樣である

全島十四ケ所で
臺灣の重力測定
學界の要望を雙肩に
京大、松山教授等來臺

重力の分布は局部地殼構造及地形狀態の研究上重要なる資料となるものであり本島及澎湖島の重力測定は特に西部太平洋東邊の地質構造研究上重大なる意義を有するので久しく學界の要望する處であつたが最近に至り上海在留の佛國人より其の測定を企畫せる者の申込があつたが、我國に於ける重力測定は既に三十年以前より本邦學者の手によつて行はれて居るもので今日外國人の手を煩はす必要は全然無いので、文部省測地學委員會で測定する事となり、京都帝大松山教授、熊谷助教授、同大學京大村上講師、初田講師の一行は高砂丸に乘船、六日基隆入港の豫定であるが、本年度の計畫は本島十三ケ所、澎湖島一ケ所に於て右測定を實施せんとするもので、其結果如何によつては更に將來同樣の測定を舉行する豫定であるが、豫定期間は九月中旬頃迄約五十日間測定箇所、概要は左の如し

測定箇所

一、台北市　台北第一師範學校

二、新竹市　新竹高等女學校

三、台中市　台中第一中學校

四、埔里　埔里北公學校

五、嘉義市　嘉義中學校

六、阿里山　阿里山尋常高等小學校

七、[illegible]　[illegible]公學校

八、高雄市　高雄高等女學校

九、馬公　馬公尋常高等小學校

十、恆春　恆春第一公學校

十一、台東　台東尋常高等小學校

十二、玉里　玉里尋常高等小學校

十三、花蓮港　花蓮港中學校

十四、宜蘭　宜蘭尋常高等小學校

但し右の內市以外に在りては現地に於て測定場所を他に變更することがある

測定概要　測定場所は建物內部に廣さ各三、四坪の二室を必要とし一室は「コンクリート」床又は土間なる事を要し之を機械觀測に當て他は計算兼休憩用とす測定場所到着後直に準備を行ひ報時受信により時辰儀の日差測定を開始す、約一晝夜の後振子の振動週期測定を行ひ半晝夜にて終る、其の後更に一晝夜又は半晝夜の間報時受信を繼續す。別に野外作業として「アネロイド」氣壓計を用ひ測点と最寄水準点間の高度の比較測定を行ふ測点の經緯度は一分の十分の一迄正確に知るを要し是は最精密なる地圖に據る方針である

基隆のラヂオ體操會
九日から十日間

【基隆電話】基隆市に於けるラヂオ體操の會は敎化聯合會主催のもとに九日より十八日迄十日間左記場所に於て開催される事になつてゐる

第一會場神社境內、第二[illegible]小、第三港水浴場、第四高小、第五壽公、第六基隆テニスコート、第七高砂公園、第八驛前、第九日新小、第十社寮町、第十一東町公園、第十二要塞官舍、第十三明治町、第十四双小、第十五[illegible]

沖縄縣下の颱風
被害は甚大の見込み

【那覇三日發本社特派員電】二日台灣及び台灣近海を襲つた今回の颱風は之より先一日夕方より那覇地方を襲ひ夜に入つて益々荒狂ひその最大風速は三十米に達し縣下の被害は甚大に上る見込である、即ち甘蔗は倒伏甚しく製糖歩留りは必然低下するべく稻は潮害のため枯死或ひは水腐れし稻一期作は刈取後とて被害はあるまいが二期作は植付後とて損害甚大と見られ蔬菜果樹類は殆ど全滅に近い有樣である、さらに家屋の倒壞は六百戶に及び縣營鐵道の列車顛覆の騷ぎもあつたが幸ひ人畜に被害はない模樣である、なほ八重山郡は十米內外、宮古郡は十五米の風速で殆ど被害はない、このさしも暴威を逞しうした颱風も那覇地方では三日には風速十二、三米に衰へ天候は次第に回復して來た

けふ汕頭から
邦人婦女子引揚げ
領事館員の家族たちか

【基隆電話】四日未明基隆入港豫定の商船南支航路香港丸でまたも汕頭より引揚邦人婦女子が來台する豫定でその總員は不明であるが商船會社への入電によればその中二十三名は高砂丸にて內地へかへるもので船室の豫約を頼むとあり先週來航廣東丸で來台の引揚民の語るところによれば內地人婦女子は領事館關係の家族のみが殘つてゐるとの事であつたので今度の汕頭引揚はその殘つてゐた領事館關係者ではないかと想像され汕頭の對日空氣益々險惡化しつつあるのを如實に物語つてゐる

ノルマンデイ號
また新記錄を作る

【ニユーヨーク一日發本社特電】フランスの海の豪華船ノルマンデイ號（八万二千七百九十九トン）はフランスのシエルブール港からニユーヨークに至る往航に於て一日午後十一時五十九分アンブローズ燈台を通過、シエルブールと同燈台間二千九百六十七哩を三日二十三時間二十分で航破し、本年三月二十二日ニユーヨークからシエルブールへ向ふ歸航に作つた四日六分二十七秒の記錄を一時間近く短縮し大西洋橫斷のブルー・リボンを獲得した、平均時速は三十節五八である

行である

世界教育會議
第二日

【東京三日發】世界教育會議第二日は三日午前九時開催、第一日の八部の外に教員教育、國際教育の二部門を加へて十分科會が一齊に開催、各部會は夫々眞劍な意見を交換した、午前中に會議を終つた代表は午後から展覽會場、學校等を見學し更に午後四時から東大總長帝國教育會長主催の招待歡迎會に臨み午後八時からは文相招待の歌舞伎見物をなした

中原淡水街長新任

臺北州淡水街長爲井勝治氏は今回退職することとなり後任には海山郡三峽庄長中原[illegible]氏が擧に七月三十一日附で發令された

逆航した
高砂丸
六日基隆入港

內台航路高砂丸は門司出港後颱風を避けるため二日から逆航し三日午後十時に長崎に引返し四日朝長崎を出港、六日午前中に基隆に入港する豫定の旨、三日午後大阪商船支店に入電があつた

石炭の下敷で重傷

【基隆電話】基隆市大武崙字外寮一九八號[illegible]は二日午前十一時半頃自宅附近山腹で石炭を採取中折柄高さ三尺の土を通行中のケーブルカーのクリップが外れ落下した石炭と共に落下した為めその下敷となつて瀕死の重傷を負うた

基隆勸業協會の評議員會

【基隆電話】基隆勸業協會では五日午後一時半より市役所會議室に於て評議員會を開催、本年度の事業計畫を協議し更に水族館の問題と今後の利用方法等を決定する由である

邦人殺し犯人
二名を捕ふ

【ダバオ三日本社特派員發】島下デガン高地で去る三十日惨殺死體となつて發見された沖縄縣人當田勤助外二名の殺害犯人は二日比島警察の手で逮捕された、犯人はモノボ族蠻人二名で曾て當田家に傭はれ給料値上げ拒絶を恨んでの犯行

けふの天氣

△台北地方　西の後風晴後曇雨

△北部地方　南西の後風晴後曇雨

△昨日の最高氣溫　三三・七度

（台北測候所調べ）

八月六日土用丑
濱名湖印
うなぎ蒲燒
御買上り節は濱名湖印と御指定下さい
臺北京町二　電話三六一〇番
池田商會

八月四五六日三日間
國防獻金演藝大會
榮座
座員總出演

ファンの熱望により名畫再度上映
大友柳太郎・鈴木澄子主演
佐賀怪猫傳
國訛道中笠
女の約束
大衆席二十錢均一
本日より
芳乃館

四日・五日・六日
特別短期公開
ミッドナイトショウ
小林重四郎　花柳小菊　主演
隣りの奥さん
からくり歌劇
パラマウント社特作
ブロンドヴイナス
大世界館